

## 平成25年度外国人看護師候補者受入れ施設巡回訪問実施結果について

公益社団法人国際厚生事業団は、EPA による外国人看護師・介護福祉士候補者の受入れ状況の確認、就労・研修に関する助言を行うため、巡回訪問を実施しています。平成25年度においては、受入れ体制、研修体制、候補者の現状等を把握するため、面談及び調査票を用いて実施しました。その実施結果をとりまとめましたので、お知らせします。

### 1. 巡回訪問実施期間・対象

#### (1) 時期

平成25年5月29日から平成26年3月4日まで

#### (2) 対象

受入れ責任者・担当者、研修責任者、候補者、特例候補者に対して、質問票を配布。

(回答数：72施設、候補者、特例候補者175名)

#### (施設)

平成22年度特例看護師候補者受入れ施設 (23施設)

平成23年度看護師候補者受入れ施設 (49施設)

平成23年度看護師候補者受入れ施設 (27施設)

平成22年度から24年度までの看護師候補者、及び特例看護師候補者重複受入れ施設 (27施設)

#### (候補者、特例候補者)

看護師候補者：175名

平成22年度インドネシア人特例看護師候補者 (18名)

(就労研修開始日：平成22年12月4日)

平成22年度フィリピン人特例看護師候補者 (11名)

(就労研修開始日：平成22年10月29日)

平成23年度インドネシア人看護師候補者 (38名)

(就労研修開始日：平成24年1月6日)

平成23年度フィリピン人看護師候補者 (52名)

(就労研修開始日：平成23年11月17日)

平成24年度インドネシア人看護師候補者 (29名)

(就労研修開始日：平成24年11月14日)

平成24年度フィリピン人看護師候補者 (27名)

(就労研修開始日：平成24年11月23日)

## 2. 巡回訪問実施内容

(1) 受入れ責任者・担当者に面談のうえ、主に以下の事項について確認。

回答は、施設ごとに回収（回答数72件）

- ・ 労務管理状況（賃金の支払い、同等報酬の遵守状況 等）
- ・ 健康診断実施の有無（発見された病気の把握と対応状況）
- ・ 職場・生活適応状況（事故の有無 等）
- ・ 手続き関係（外国人登録手続き状況、外国人雇用状況の届出 等）
- ・ 候補者受入れによる影響（サービスの質、職場や利用者への影響）
- ・ 受入れ施設からの各候補者の現状（労務慣行等への順応、住居把握 等）

(2) 研修責任者（日本語学習指導者を含む）に面談のうえ、主に以下の事項について確認。回答は、候補者ごとに回収（回答数175件）

- ・ 介護就労研修の状況（業務内容、職場でのコミュニケーション 夜勤の実施状況等）
- ・ 日本語研修の取組み状況（研修時間、学習方法 等）
- ・ 国家試験対策の取組み状況（研修時間、学習方法 等）

(3) 候補者に面談のうえ、以下の事項について確認。回答は、候補者ごとに回収（回答数175件）

- ・ 職場適応状況（職場でのコミュニケーション、日本語習熟状況 等）
- ・ 労務管理（賃金明細の理解、労働条件の理解 等）
- ・ 健康状況（健康管理、食事管理、体調管理 等）
- ・ 身分証の携帯（パスポートの保管状況、外国人登録証の保管状況 等）
- ・ メンタルヘルス（職場での悩み、不安に感じている事柄の有無 等）

(4) 日本語テストを実施のうえ、研修の進捗状況について確認。

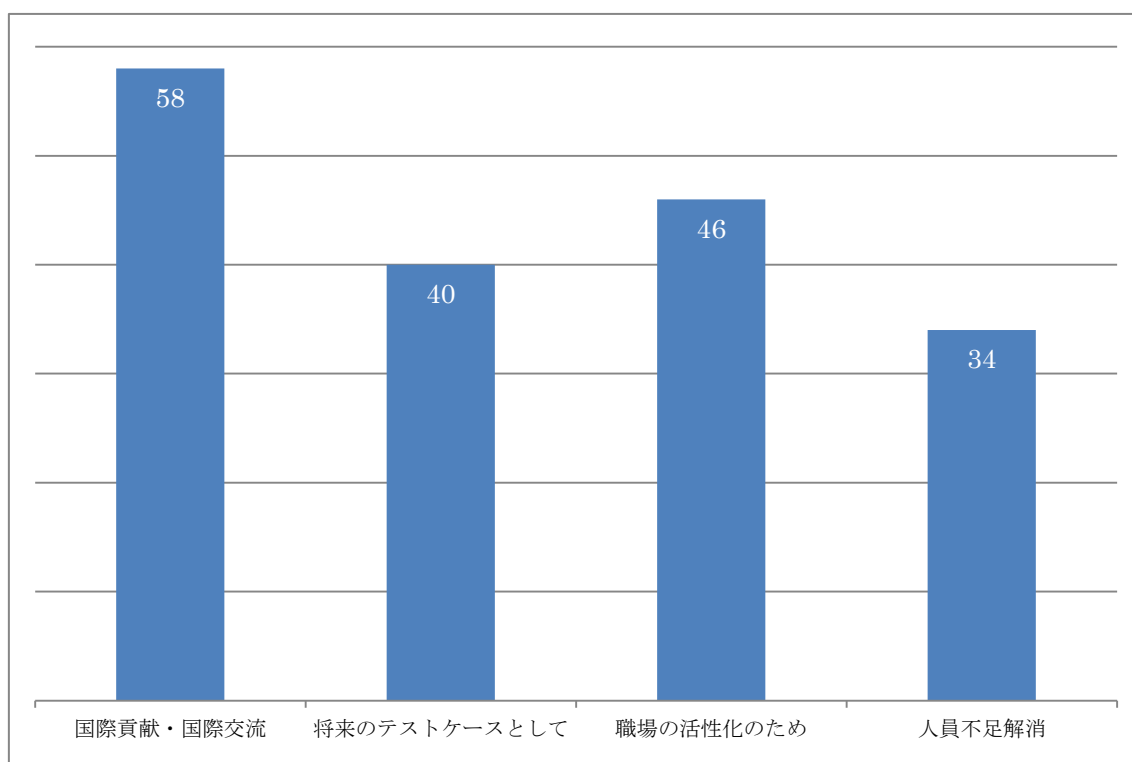
## I. 受入れ責任者及び担当者への質問

### (1) 候補者の受入れ施設への影響について

#### ①EPA候補者を受け入れた理由について

「EPA候補者を受け入れた理由」について質問したところ、「国際貢献・国際交流のため」という回答が58件あった(図1-1)。

(図1-1)EPA候補者を受け入れ目的について【複数回答】

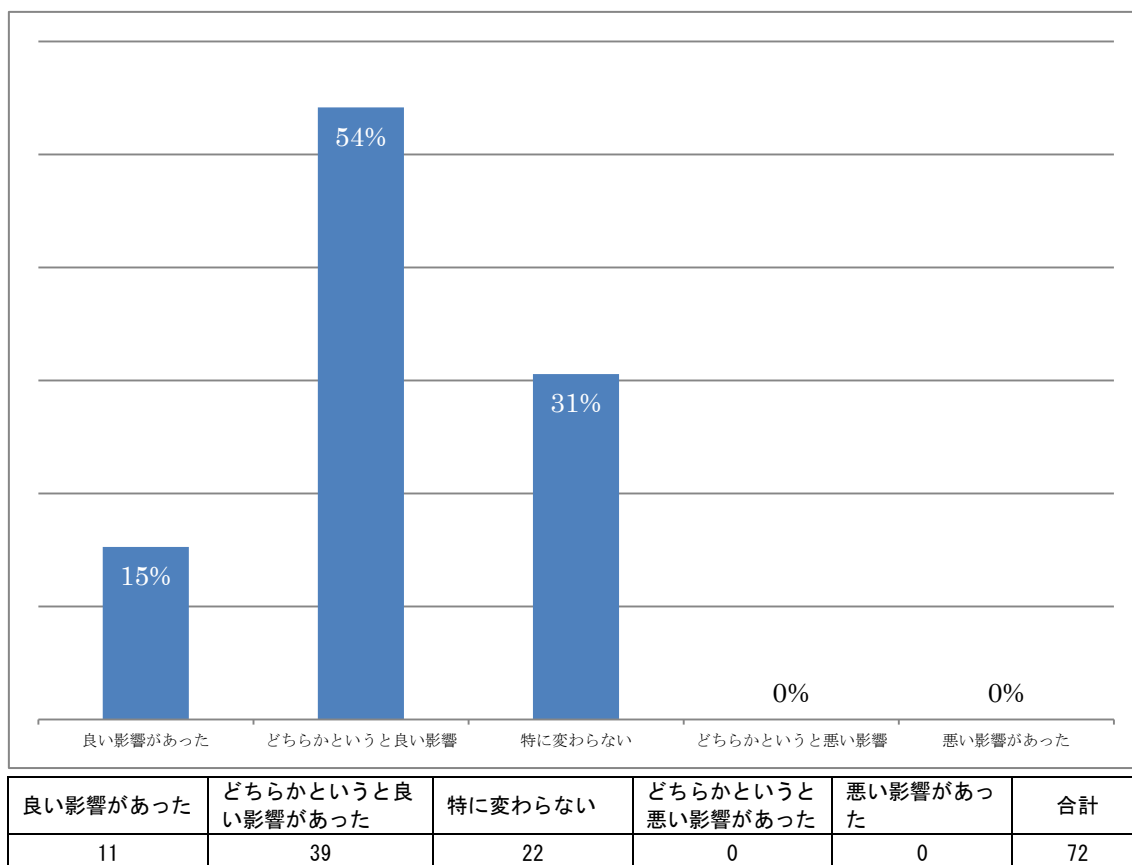


国際貢献・国際交流のため	将来の外国人看護師受入れのテストケースとして	職場の活性化のため	人員不足解消のため
58	40	46	34

②日本人職員への影響について

「日本人職員への影響」について質問したところ、「どちらかというの良い影響があった」という回答が39件、「良い影響があった」という回答が11件、「特に変わらない」という回答が22件あった。(図1-2)

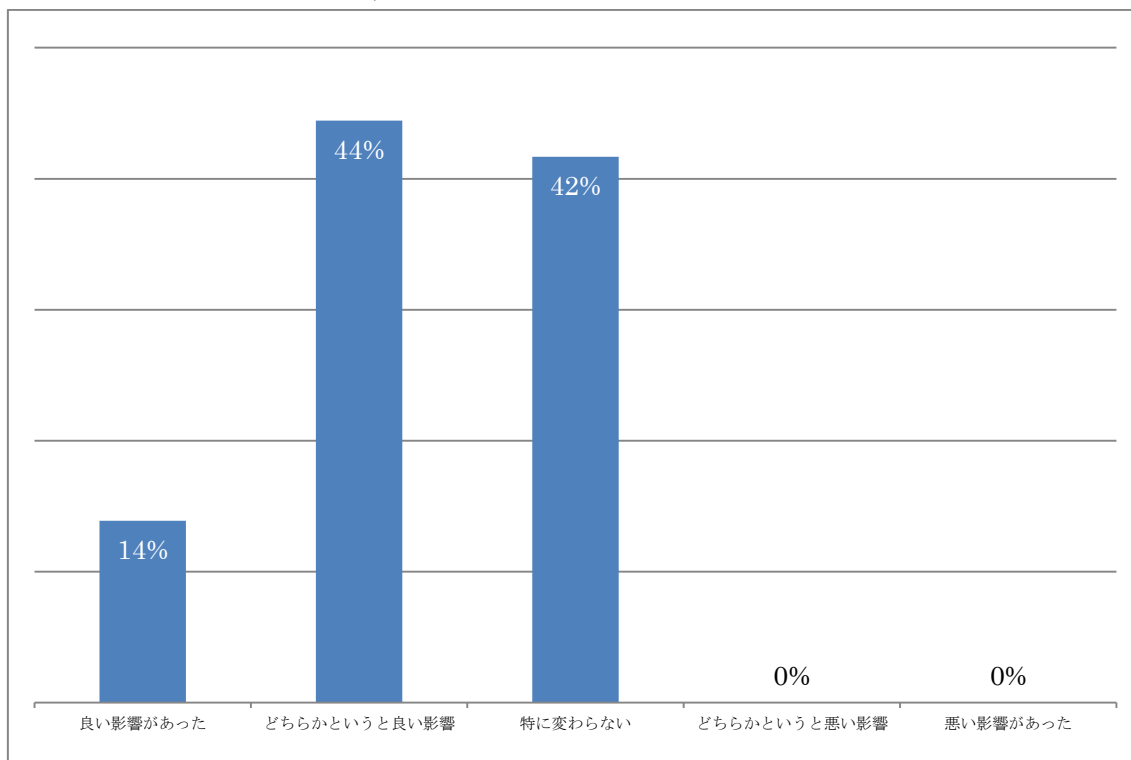
(図1-2)日本人職員への影響



### ③職場環境への影響について

「職場環境への影響」について質問したところ、「どちらかというの良い影響があった」という回答が32件、「特に変わらない」という回答が30件、「良い影響があった」という回答が10件あった。(図1-3)

(図1-3) 職場環境への影響

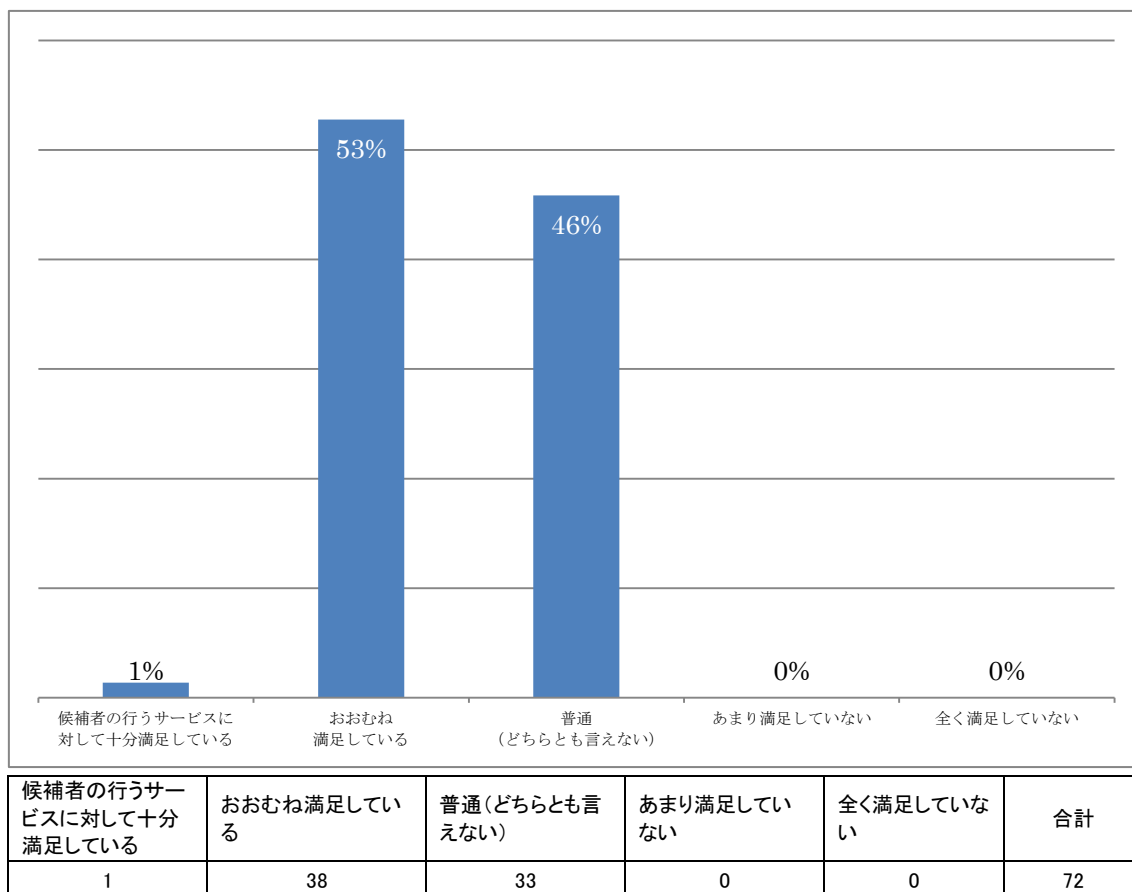


良い影響があった	どちらかというの良い影響があった	特に変わらない	どちらかというと悪い影響があった	悪い影響があった	合計
10	32	30	0	0	72

④患者・利用者への影響について

候補者の行うサービスに対して、「患者・利用者への影響」について質問したところ、「候補者の行うサービスに対して概ね満足している」という回答が38件、「普通(どちらとも言えない)」という回答が33件、「十分満足している」という回答は1件であった。(図1-4)

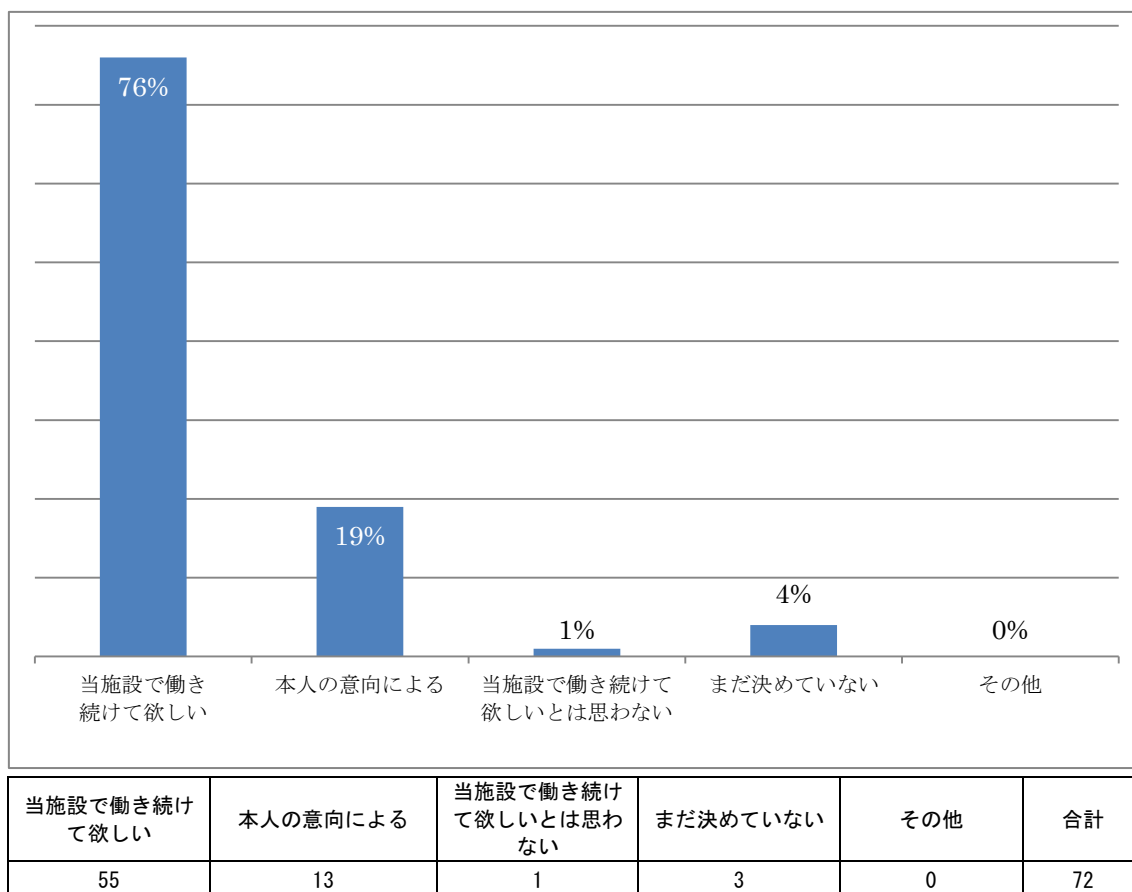
(図1-4)患者・利用者への影響について



⑤国家試験合格後の候補者について

「国家試験合格後の候補者の処遇について」質問したところ、「当施設で働き続けて欲しい」という回答が55件、「本人の意向による」という回答が13件、「まだ決めていない」という回答が3件あった。(図1-5)

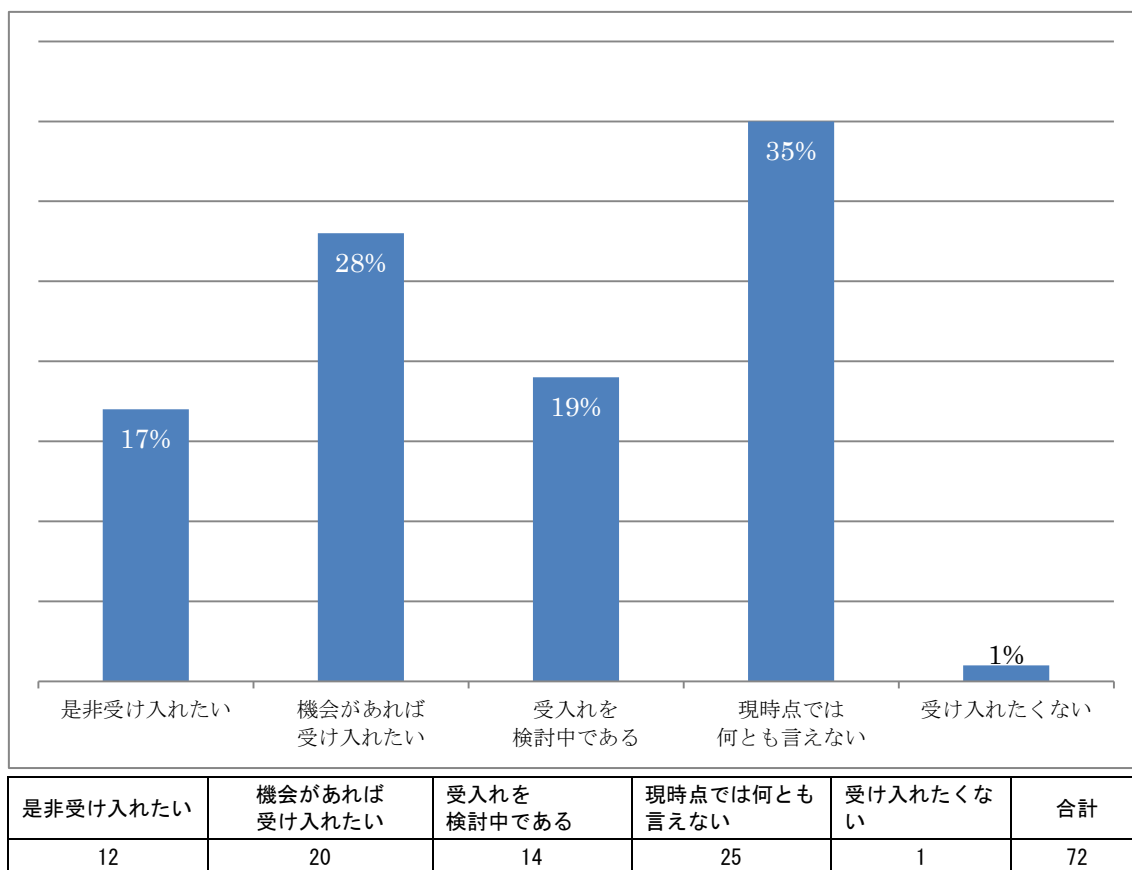
(図1-5) 国家試験合格後の候補者の処遇



⑥今後の新たな候補者の受入れについて

「新たな候補者の受入れ」について質問したところ、「現時点では何とも言えない」という回答が25件、「機会があれば受け入れたい」という回答が20件、「是非受け入れたい」という回答が12件、「受け入れたくない」という回答が1件あった。(図1-6)

(図1-6)今後の新たな候補者の受入れ

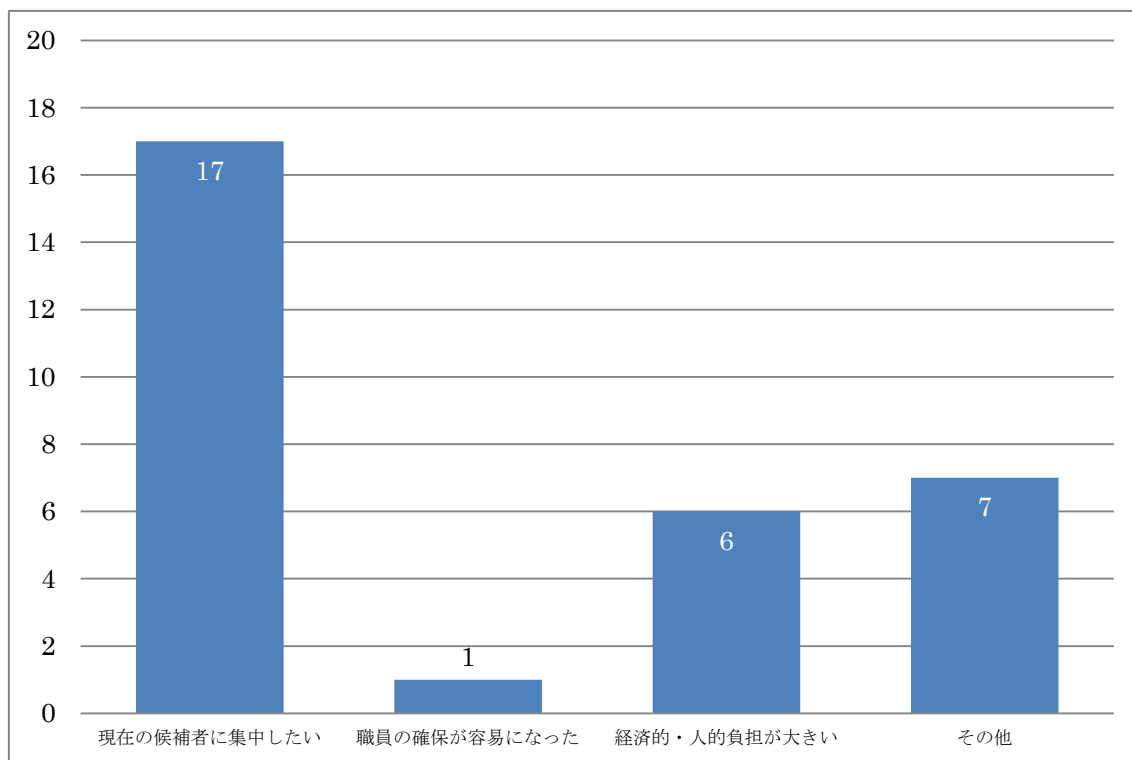




⑦新たな候補者の受入れに消極的な理由について

新たな候補者の受入れについて、「現時点では何とも言えない」「受入れたくない」と回答した理由について見ると、「候補者を受け入れるための経済的・人的負担が大きい」という回答が6件、「現在受け入れている候補者への研修に集中したい」という回答が17件あった。(図1-7)

(図1-7) 新たな候補者の受入れに消極的な理由



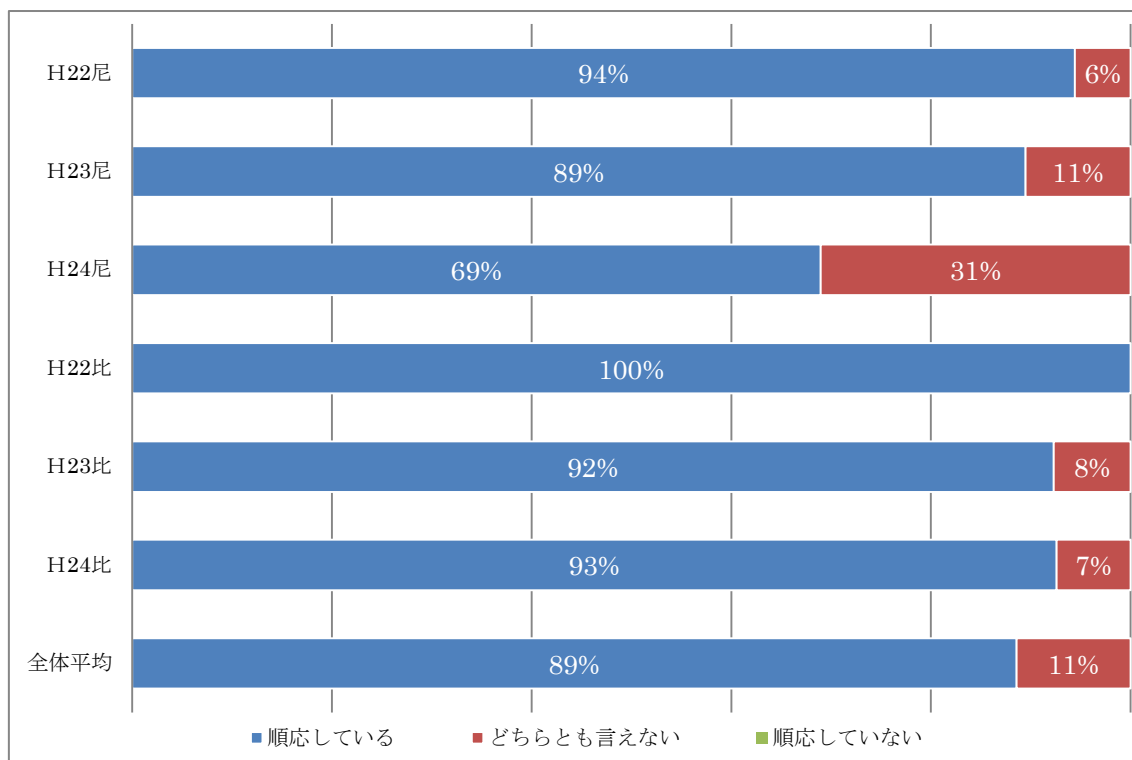
現在の候補者に集中したい	職員の確保が容易になった	経済的・人的負担が大きい	その他	合計
17	1	6	7	31

## (2) 各候補者の職場適応について

候補者175名について、①「候補者は、日本の風俗習慣、雇用慣行等を理解し、順応していますか」、②「候補者は、従業員と協調し、職場に溶け込んでいますか」、③「候補者は、欠勤、遅刻等はなく、規律を遵守していますか」、④「候補者は、生活環境の変化、制約等の中で精神的・経済的に自立していますか」、⑤「候補者に、気分が落ち込む、ホームシック等、情緒不安定な様子がありますか」の5点を、受入れ責任者及び担当者に質問した。

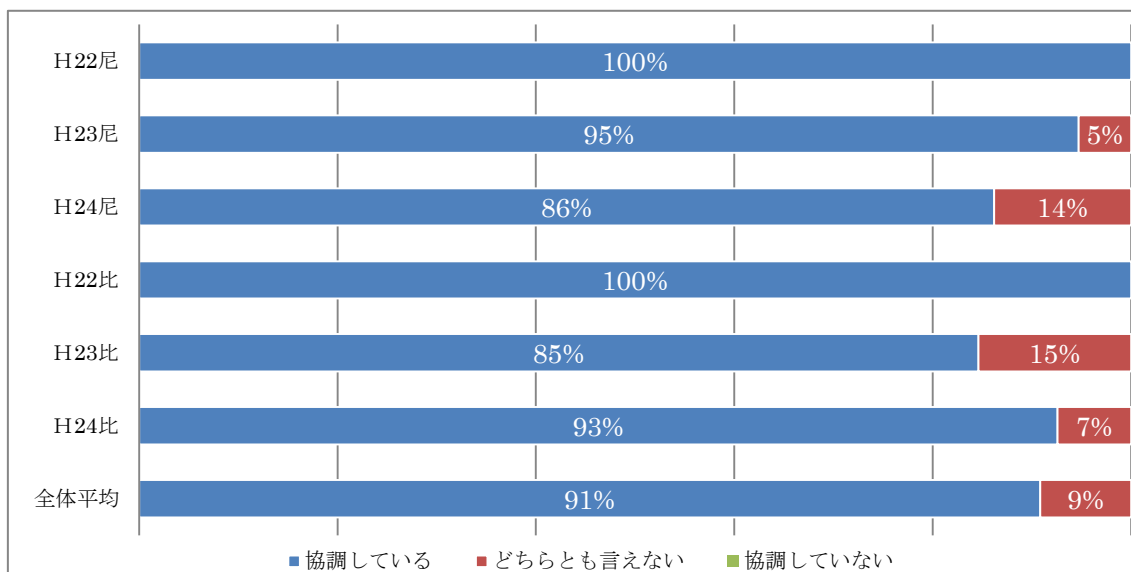
①「順応している」という回答が155件(図1-8)、②「協調している」という回答が159件(図1-9)、③「遵守している」という回答が168件(図1-10)、④「自立している」という回答が163件(図1-11)、⑤「不安定な様子はない」という回答が132件(図1-12)あった。

(図1-8) 労働慣習等への順応



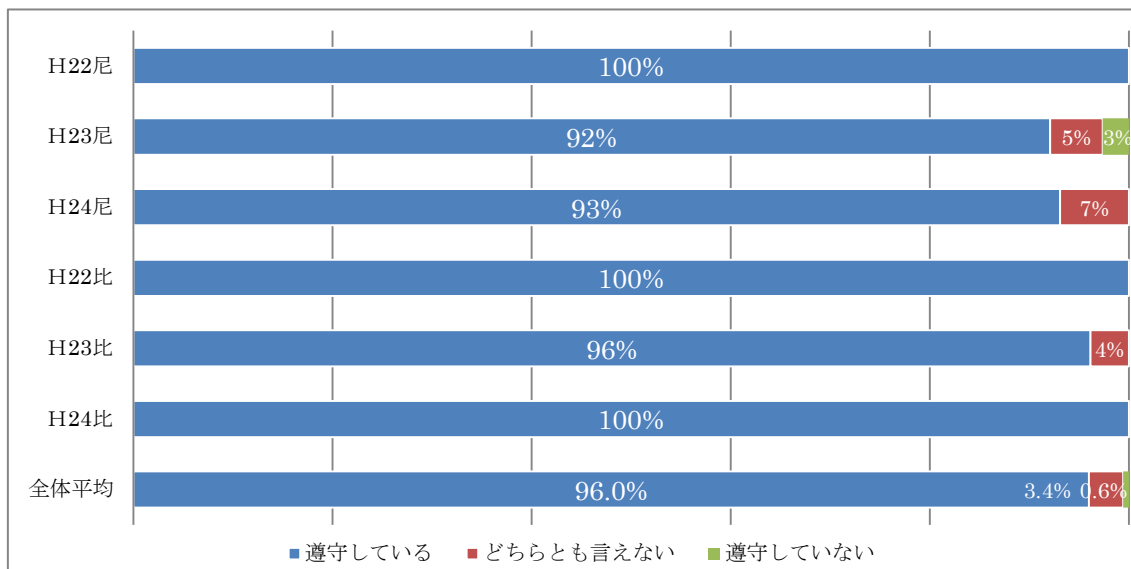
	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
順応している	17	34	20	11	48	25	155
どちらとも言えない	1	4	9	0	4	2	20
順応していない	0	0	0	0	0	0	0

(図1-9)他の従業員との協調



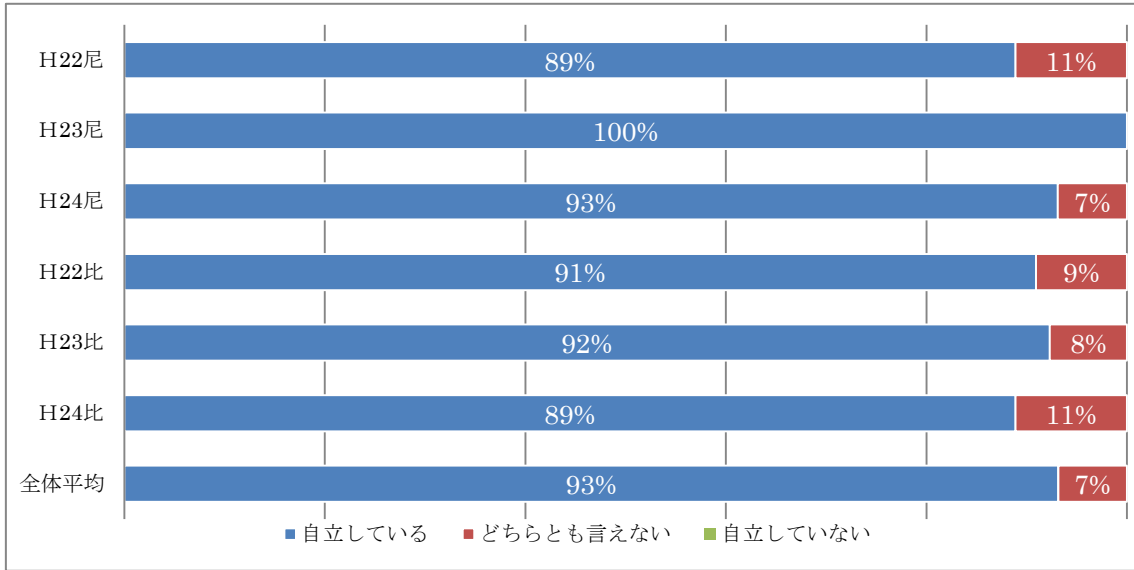
	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
協調している	18	36	25	11	44	25	159
どちらとも言えない	0	2	4	0	8	2	16
協調していない	0	0	0	0	0	0	0

(図1-10)就業規則等の規律の遵守



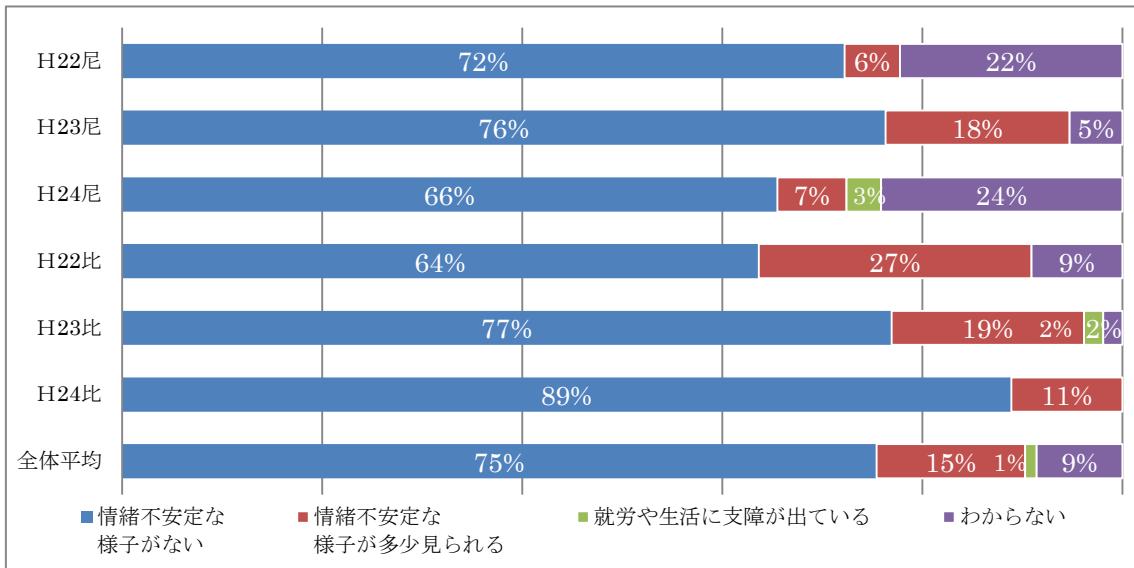
	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
遵守している	18	35	27	11	50	27	168
どちらとも言えない	0	2	2	0	2	0	6
遵守していない	0	1	0	0	0	0	1

(図1-11)精神的・経済的な自立



	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
自立している	16	38	27	10	48	24	163
どちらとも言えない	2	0	2	1	4	3	12
自立していない	0	0	0	0	0	0	0

(図1-12)情緒不安定な様子の有無



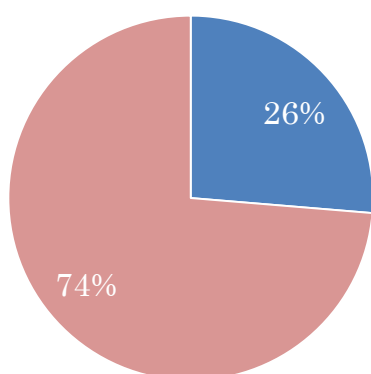
	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
ない	13	29	19	7	40	24	132
多少見られる	1	7	2	3	10	3	26
就労や生活に支障が出ている	0	0	1	0	1	0	2
わからない	4	2	7	1	1	0	15

## (2) 各候補者の住居施設について

候補者175名の住居施設についてその居住形態を質問したところ、「ルームシェアしている」という回答が45件、「ルームシェアしていない」という回答が130件(図1-13)あった。

また、携帯電話の所有状況、住居のインターネット接続環境について、それぞれ質問したところ、携帯電話を「所有している」という回答が164件(図1-14)、環境が「整っている」という173件(図1-15)あった。

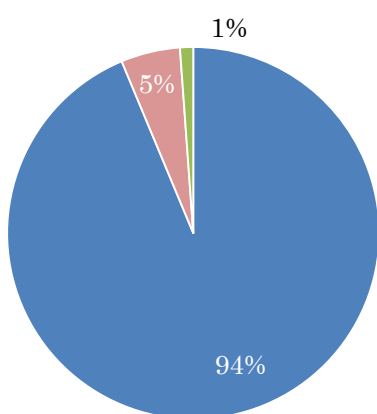
(図1-13)住居の居住形態



ルームシェアしている	45
ルームシェアしていない	130

- ルームシェアしている
- ルームシェアしていない

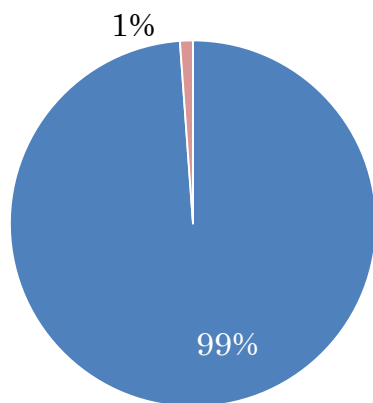
(図1-14)携帯電話の所有



所有している	164
所有していない	9
把握していない	2

- 所有している
- 所有していない
- 把握していない

(図1-15) インターネットの接続環境



整っている	173
整っていない	2
把握していない	0

■ 整っている ■ 整っていない ■ 把握していない

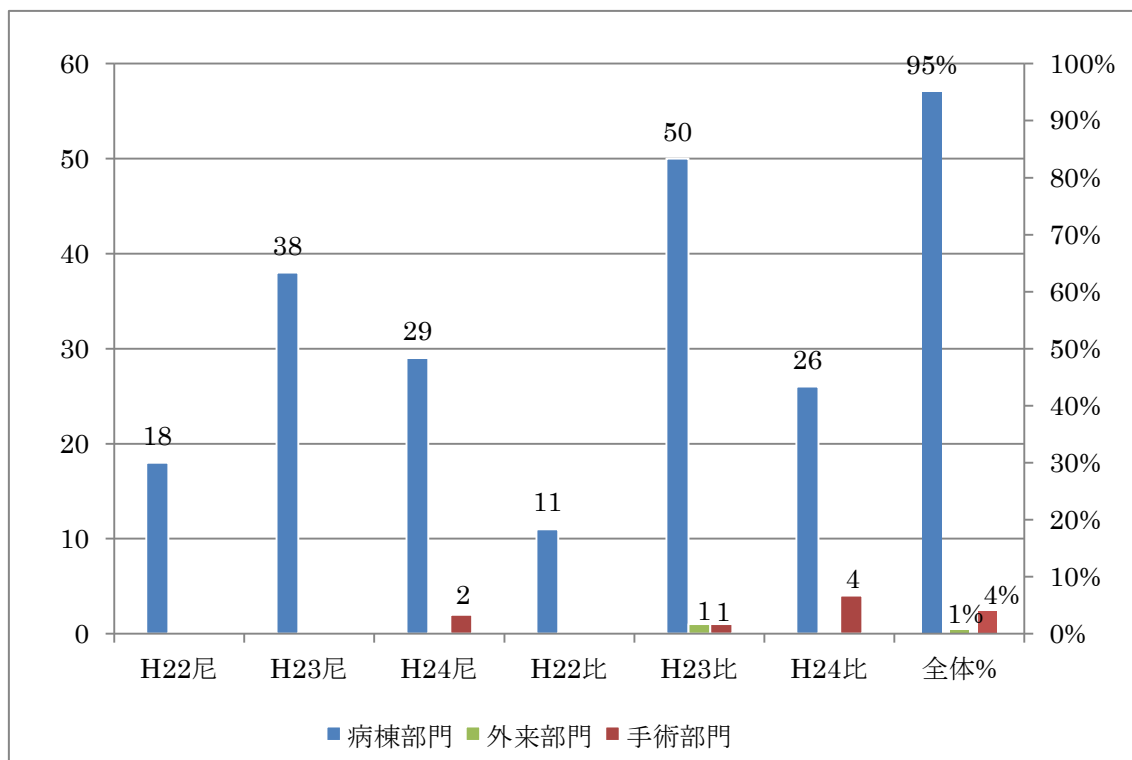
## 2. 研修責任者への質問

### (1) 候補者の業務について

#### ① 候補者の主な配属部門について(複数回答)

候補者の配属部門」について質問したところ、殆どが「病棟部門」であった。(図2-1)

(図2-1) 候補者の主な配属部門について

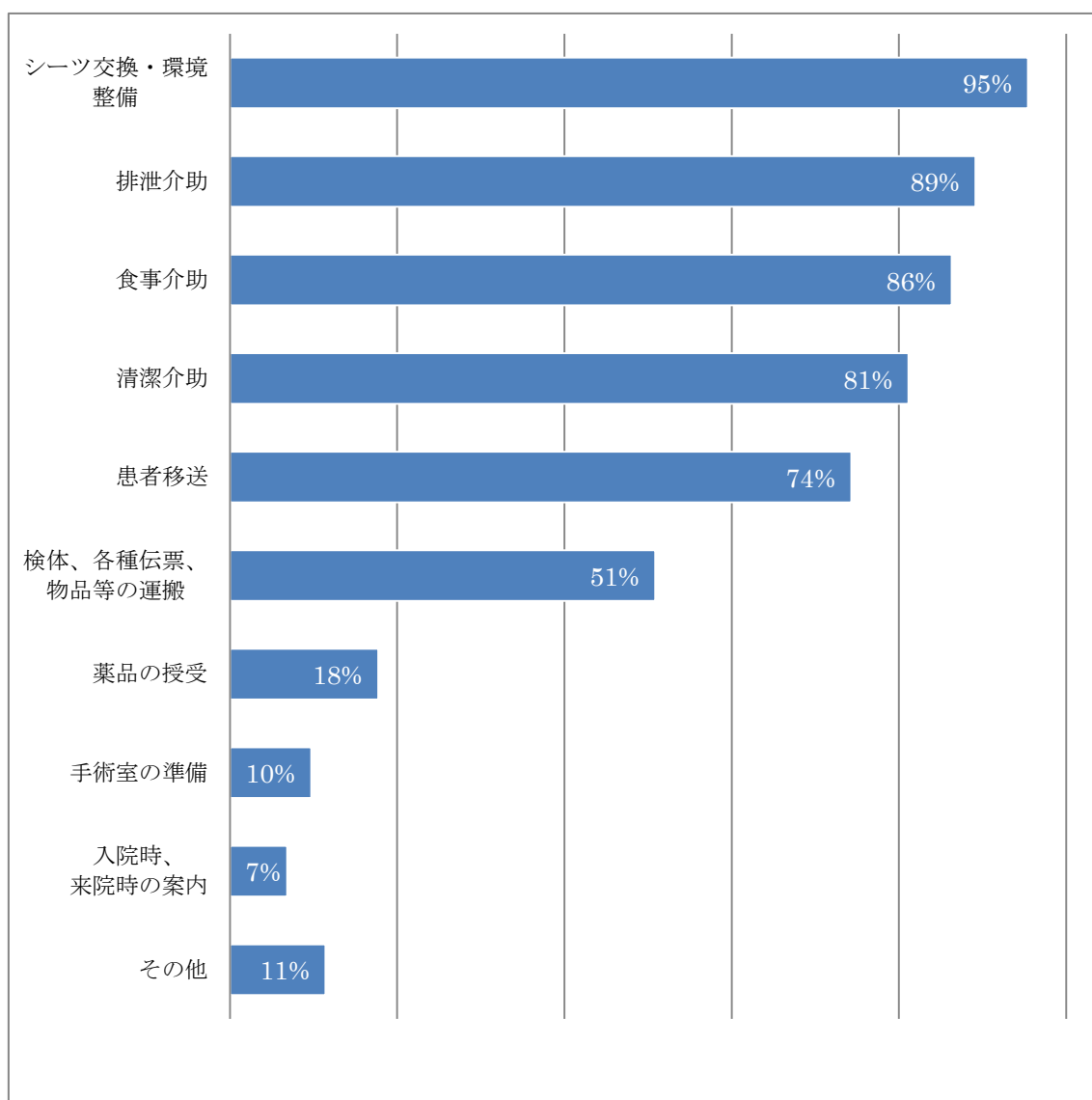


	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
病棟部門	18	38	29	11	50	26	172
外来部門	0	0	0	0	1	0	1
手術部門	0	0	2	0	1	4	7

## ②候補者が現在行っている業務の状況について

「候補者の現在行っている業務の状況」について質問したところ、最も多かったのは「シーツ交換・環境整備」で9割以上の候補者が行っている。その他に「排泄介助」、「食事介助」、「清潔介助」、「患者移送」についても7割以上の候補者が行っているという回答だった。一方、「検体、各種伝票、物品等の運搬」、「薬品の授受」、「手術室の準備」、「入院時、来院時の案内」は、割合が非常に少なかった。(図2-2)

(図2-2) 候補者が従事している業務



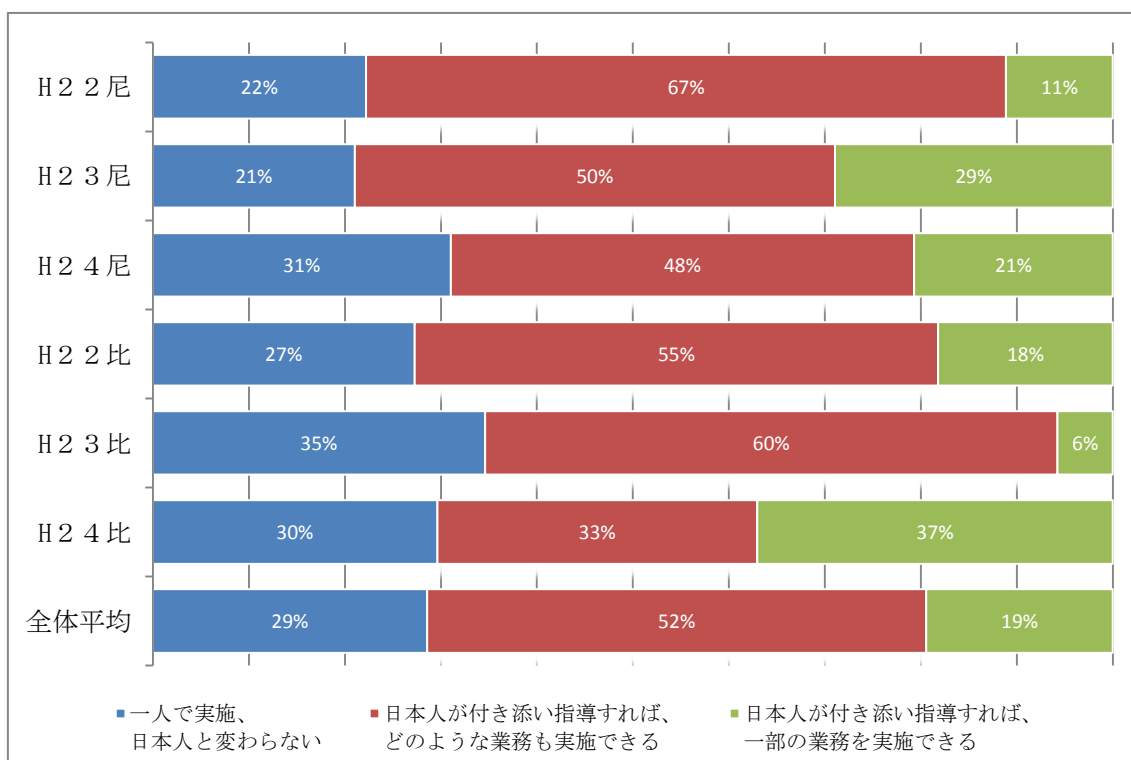


③候補者が行っている業務の水準について

候補者が行っている業務の水準について質問したところ、平成24年度インドネシア人看護師候補者を除いて、どの年度の候補者も「日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる」という回答が多かった(H22尼12件、H23尼19件、H24尼14件、H22比6件、H23比31件)。(図2-3)

また、「日本人職員が付き添って指導しても、業務の実施が難しい」という候補者はいなかった。

(図2-3) 候補者が従事している業務の水準

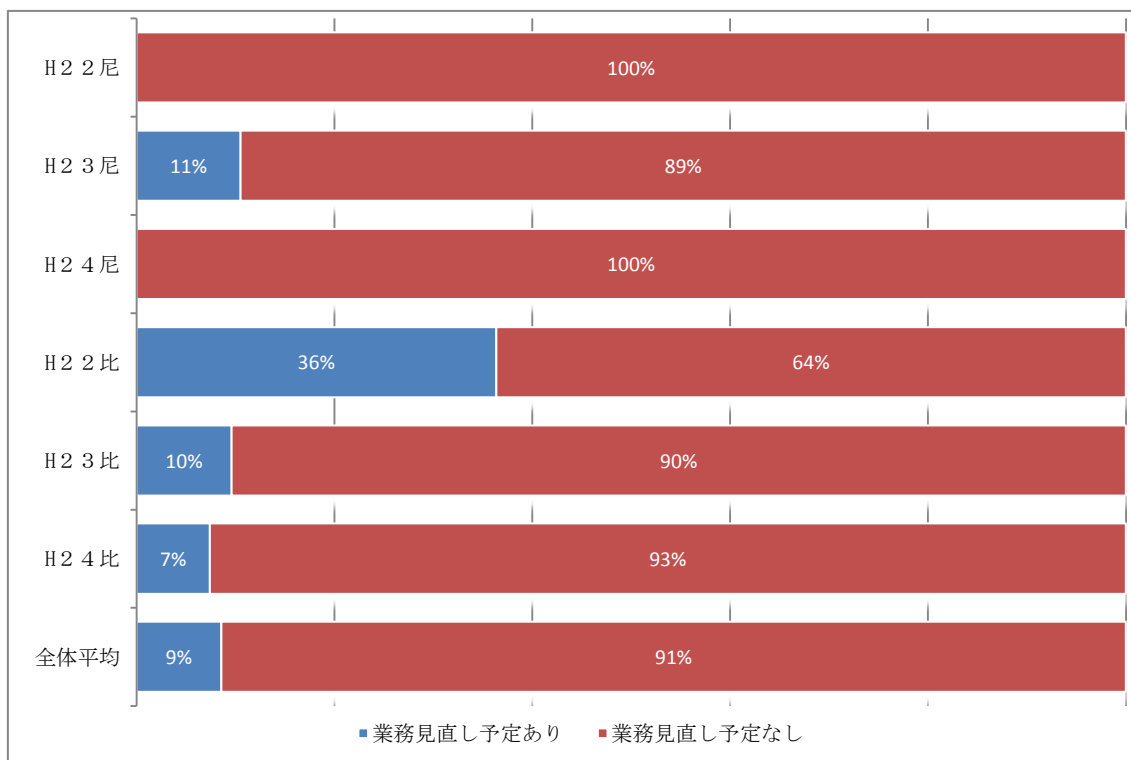


	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
一人て実施、日本人と変わらない	4	8	9	3	18	8	50
日本人が付き添い指導すれば、どのような業務も実施できる	12	19	14	6	31	9	91
日本人が付き添い指導すれば、一部の業務を実施できる	2	11	6	2	3	10	34

④今後、候補者が従事する業務を見直す予定について

「今後、候補者が従事する業務を見直す予定の有無」について質問したところ、いずれの入国年度の候補者についても、「(予定なし)いいえ」が多かった(H22尼18件、H23尼34件、H24尼29件、H22比7件、H23比47件、H24比25件)。(図2-4)

(図2-4) 今後、候補者が従事する業務を見直す予定

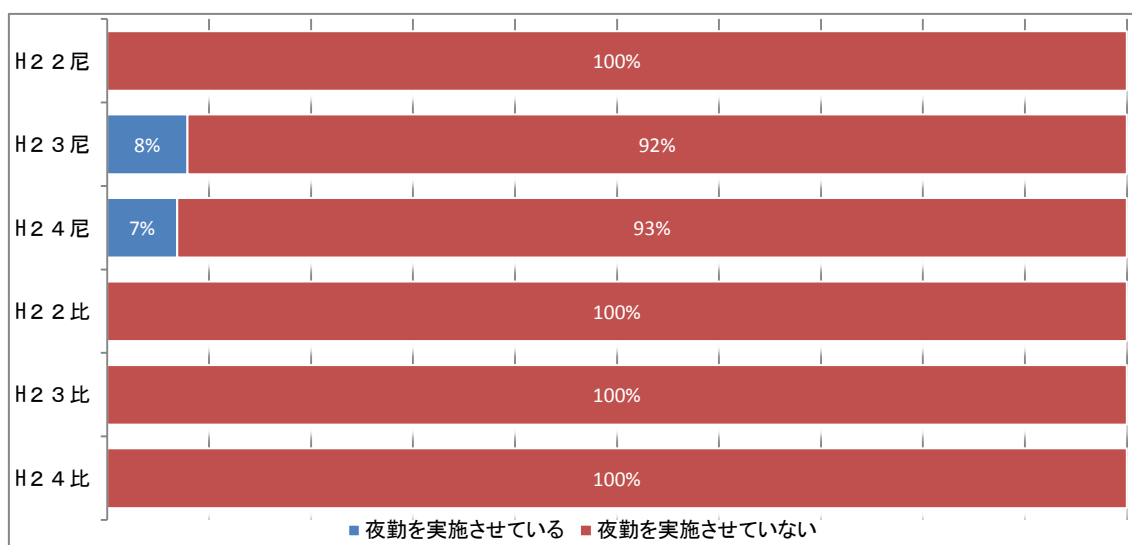


	H2 2 尼	H2 3 尼	H2 4 尼	H2 2 比	H2 3 比	H2 4 比	合計
業務見直し予定あり	0	4	0	4	5	2	15
業務見直し予定なし	18	34	29	7	47	25	160

⑤候補者の夜勤の実施状況について

「夜勤の実施状況」について質問したところ、いずれの入国年度の候補者においても、「実施させていない」という回答が多かった（H22尼18件、H23尼35件、H24尼27件、H22比11件、H23比52件、H24比27件）。（図2-5）

（図2-5）夜勤の実施状況

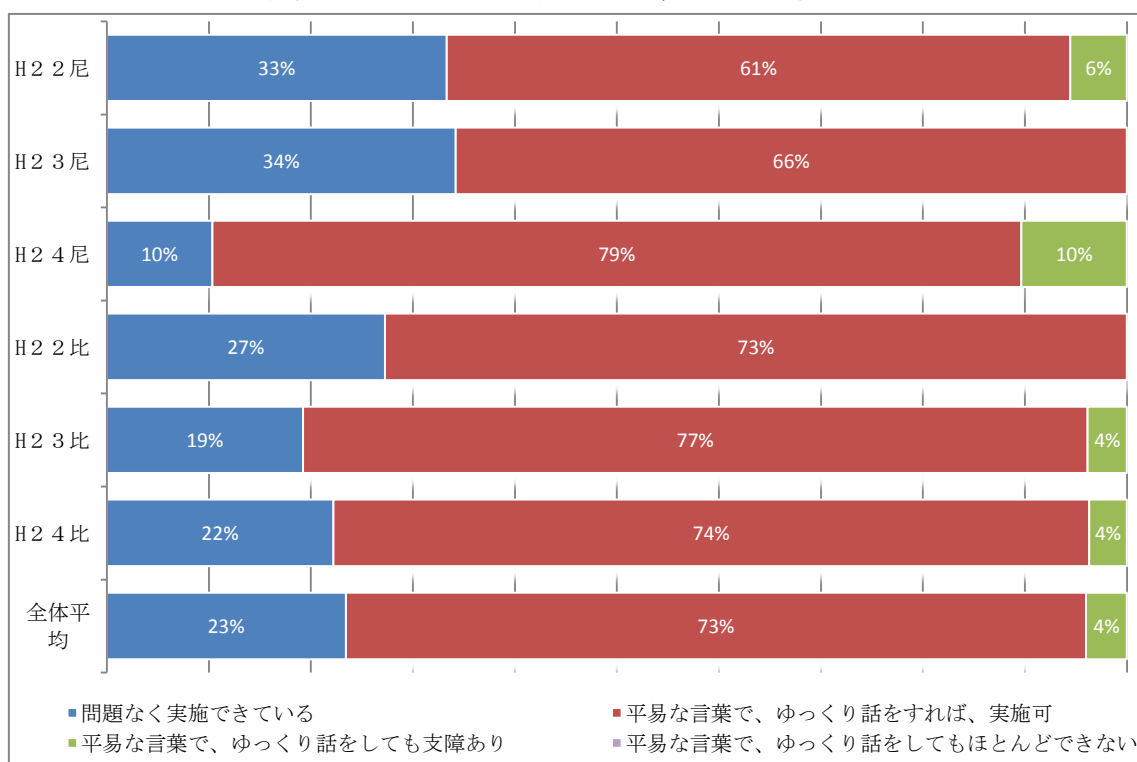


	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
夜勤を実施させている	0	3	2	0	0	0	5
夜勤を実施させていない	18	35	27	11	52	27	170

⑥日本人職員からの指示(口頭)の理解度と指示の実施状況について

「日本人職員からの指示(口頭)の理解度と指示の実施状況」について質問したところ、どの入国年度の候補者についても、「日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をすれば、何とか実施できる」という回答が多かった(H22尼11件、H23尼25件、H24尼23件、H22比8件、H23比40件、H24比20件)。(図2-6)

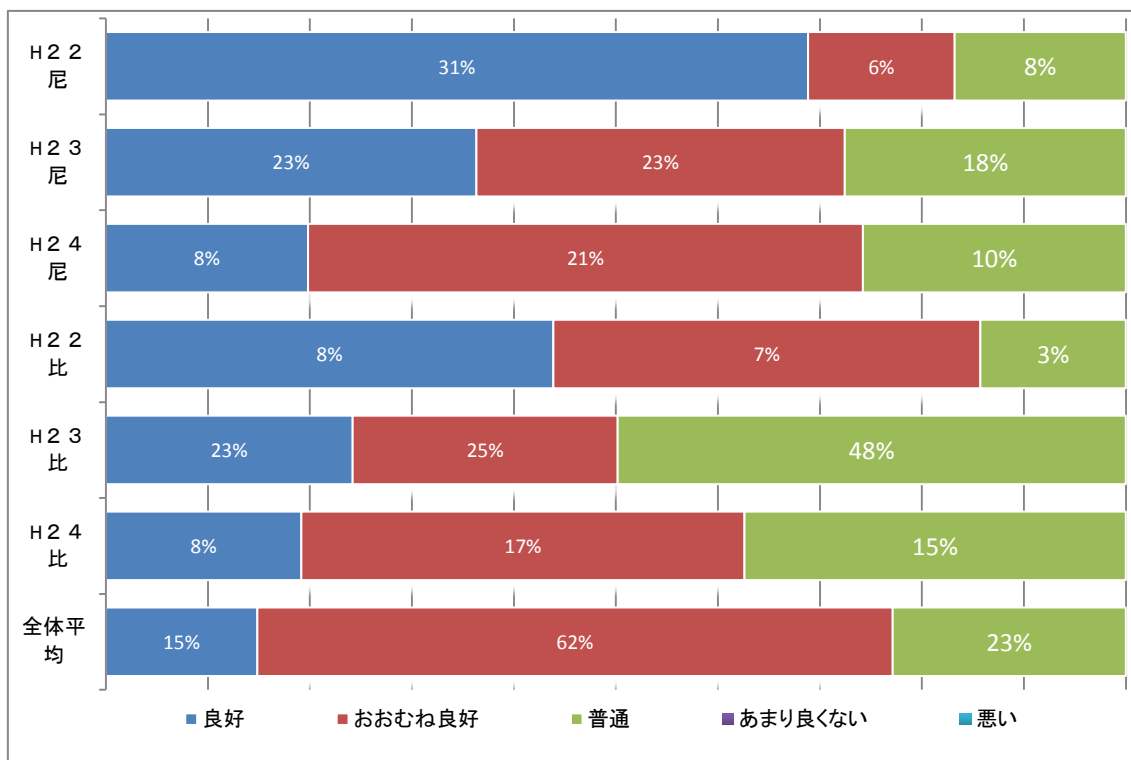
(図2-6)日本人職員等からの指示(口頭)の理解度と実施状況



	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
問題なく実施できている	6	13	3	3	10	6	41
平易な言葉で、ゆっくり話をすれば、実施可	11	25	23	8	40	20	127
平易な言葉で、ゆっくり話をしても支障あり	1	0	3	0	2	1	7
平易な言葉で、ゆっくり話をしてもほとんどできない	0	0	0	0	0	0	0

⑦候補者を受け入れたことによる患者や家族からの反応について  
「候補者を受け入れたことによる患者や家族等からの反応」について質問したところ、  
どの入国年度の候補者についても、「おおむね良好」という回答が多かった（H22尼6  
件、H23尼22件、H24尼20件、H22比7件、H23比25件、H24比22件）。（図2-  
7）

(図2-7) 候補者を受け入れたことによる患者や家族からの反応

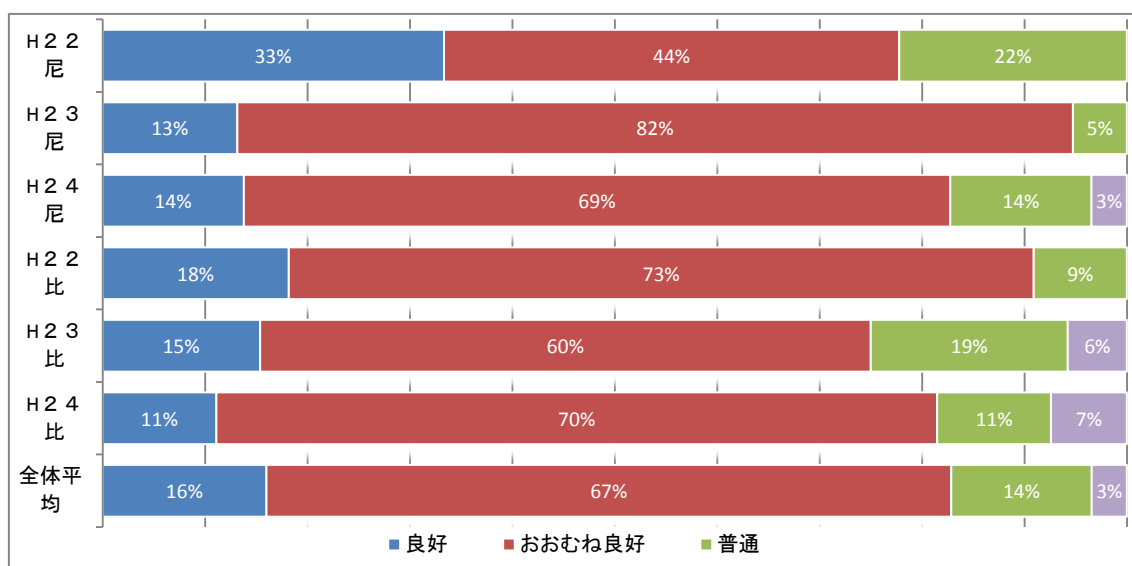


	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
良好	8	6	2	2	6	2	26
おおむね良好	7	25	23	8	27	19	109
普通	3	7	4	1	19	6	40
あまり良くない	0	0	0	0	0	0	0
悪い	0	0	0	0	0	0	0

⑧候補者を受け入れたことによる所属部門の職員からの反応について

「候補者を受け入れたことによる所属部門の職員からの反応」について質問したところ、いずれの入国年度の候補者についても、「おおむね良好」という回答が多かった（H22尼8件、H23尼31件、H24尼20件、H22比8件、H23比31件、H24比19件）。（図2-8）

(図2-8) 候補者を受け入れたことによる職員からの反応



	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
良好	6	5	4	2	8	3	28
おおむね良好	8	31	20	8	31	19	117
普通	4	2	4	1	10	3	24
あまり良くない	0	0	1	0	3	2	6
悪い	0	0	0	0	0	0	0

## (2) 研修について

### ① 日本語学習と国家試験対策の学習時間の内訳について

候補者の週当たりの日本語と国家試験対策の学習回数、学習時間について質問したところ、下記のようになった。なお、同じ時間に日本語と国家試験対策を実施しているものについては、各々の時間を均等に振り分けた時間で算出している。

#### 日本語学習

##### 【就労時間内】

	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	平均
学習回数	1.3	2.7	2.3	1.9	3.0	2.3	2.2
学習合計時間	2.3	4.3	4.7	2.3	4.6	4.8	3.8
講師人数	0.8	1.2	1.3	0.9	1.4	1.8	1.2

##### 【就労時間外】

	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	平均
学習回数	0.8	1.2	1.5	0.7	1.1	1.3	1.1
学習合計時間	0.8	1.2	1.5	0.6	1.3	1.6	1.1
講師人数	1.1	2.2	1.9	0.9	1.4	1.5	1.5

#### 国家試験対策

##### 【就労時間内】

	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	平均
学習回数	5.5	3.1	2.8	5.2	1.3	1.9	3.3
学習合計時間	13.8	12.3	10.4	16.5	9.8	8.9	11.9
講師人数	1.8	1.7	1.2	1.9	1.2	1.2	1.5

##### 【就労時間外】

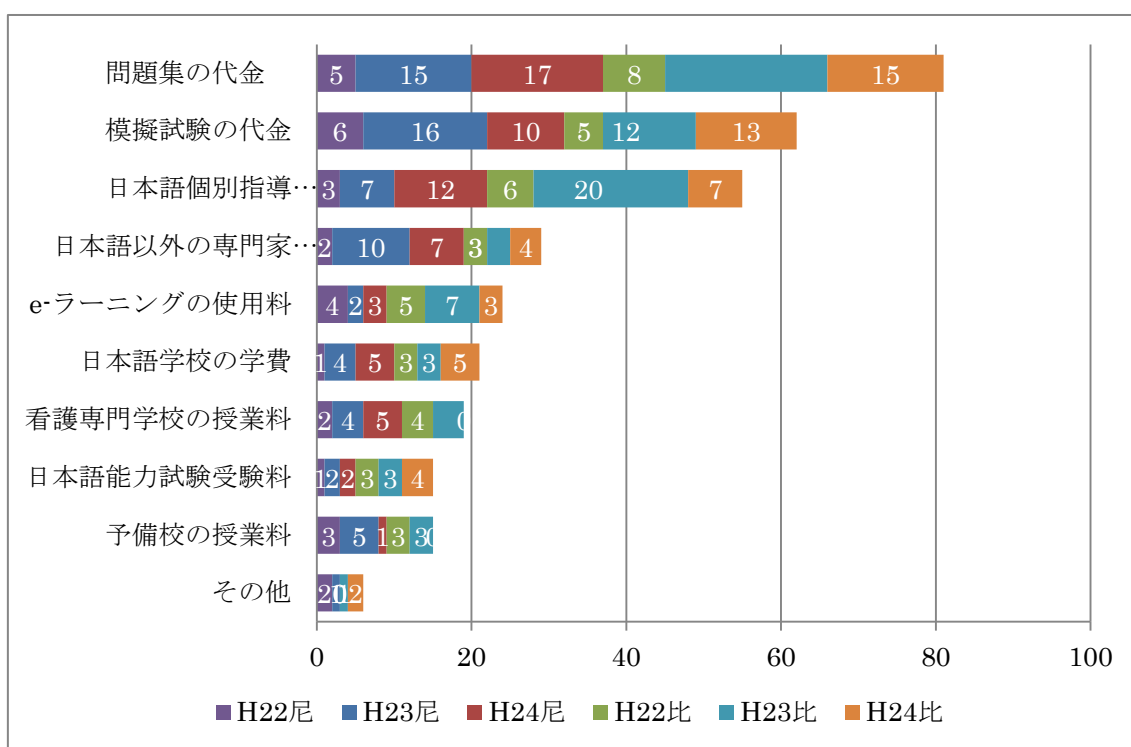
	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	平均
学習回数	2.5	2.1	1.0	1.5	1.3	2.2	1.7
学習合計時間	4.4	2.2	1.8	3.9	3.0	1.9	2.8
講師人数	1.0	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

## ②研修経費の用途について

「研修経費の用途」について質問したところ、平成24年度インドネシア人候補者候補者、平成22年度フィリピン人看護師者、平成23年度フィリピン人候補者、平成24年度フィリピン人看護師候補者については、「問題集の代金」という回答が多かった(H24尼17件、H22比8件、H23比21件、H24比15件)。

次いで、平成22年度、23年度インドネシア人候補者については、「模擬試験の代金」という回答が多かった(H22尼6件、H23尼16)。また、平成23年度フィリピン人看護師候補者については、「日本語の個別指導を行う専門家への謝金」も多かった(H23比20件)。(図2-9)

(図2-9) 研修経費の用途



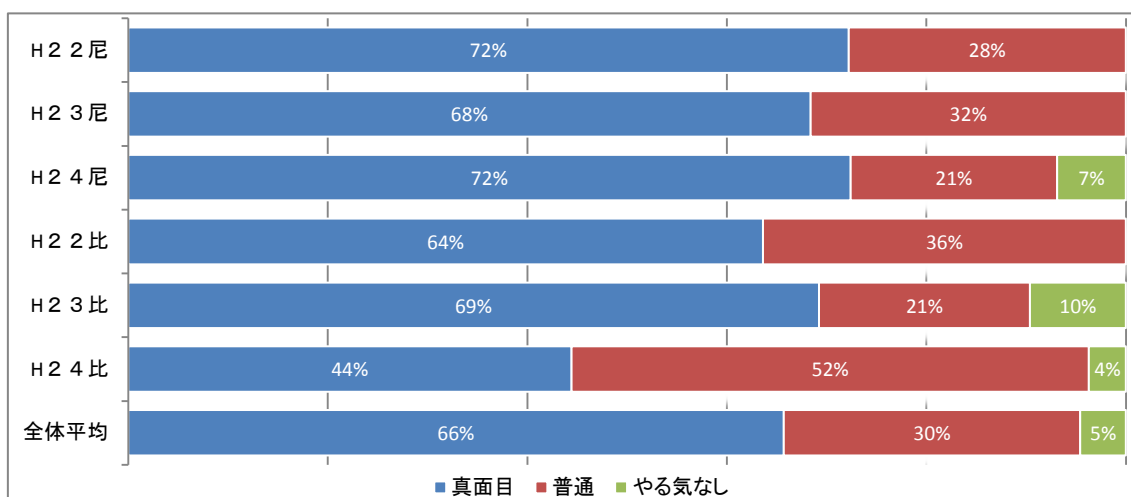
	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
問題集の代金	5	15	17	8	21	15	81
模擬試験の代金	6	16	10	5	12	13	62
日本語個別指導専門家への謝金	3	7	12	6	20	7	55
日本語以外の専門家による個別指導への謝金	2	10	7	3	3	4	29
e-ラーニングの使用料	4	2	3	5	7	3	24
日本語学校の学費	1	4	5	3	3	5	21
看護専門学校の授業料	2	4	5	4	4	0	19
日本語能力試験受験料	1	2	2	3	3	4	15
予備校の授業料	3	5	1	3	3	0	15
その他	2	1	0	0	1	2	6



③候補者の学習態度の変化について

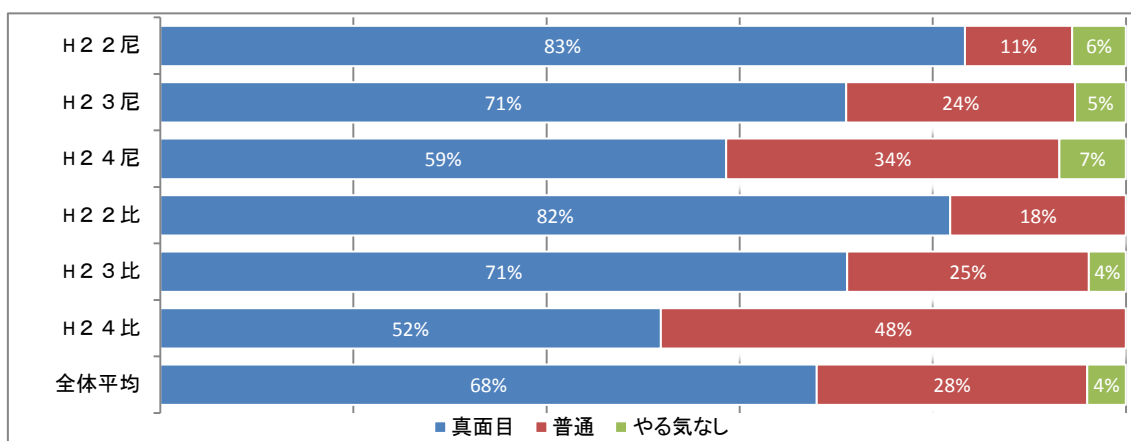
候補者の当年度4月時点の学習態度と現在の学習態度について質問したところ、殆どの入国年度の候補者については、「真面目に学習している」という回答が多かった。(図2-10)(図2-11)

(図2-10)



	H2 2 尼	H2 3 尼	H2 4 尼	H2 2 比	H2 3 比	H2 4 比	合計
真面目	13	26	21	7	36	12	115
普通	5	12	6	4	11	14	52
やる気なし	0	0	2	0	5	1	8

(図2-11)



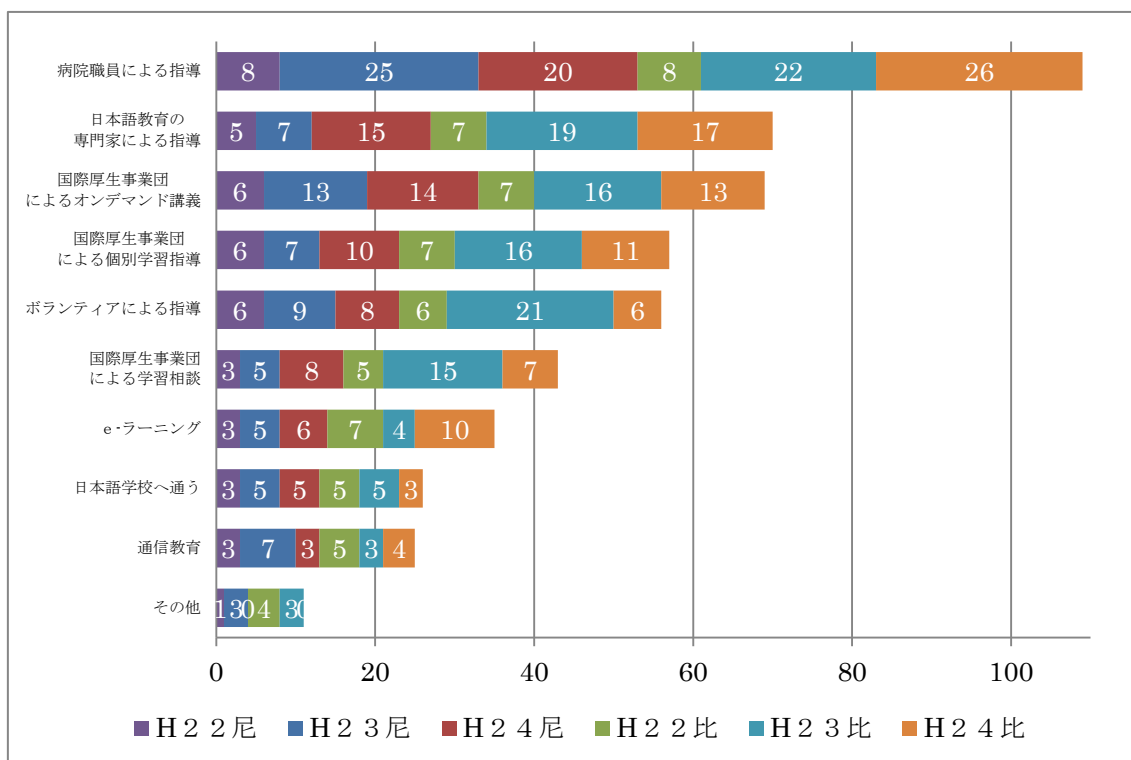
	H2 2 尼	H2 3 尼	H2 4 尼	H2 2 比	H2 3 比	H2 4 比	合計
真面目	15	27	17	9	37	14	119
普通	2	9	10	2	13	13	49
やる気なし	1	2	2	0	2	0	7

### (3) 日本語学習について

#### ① 日本語学習指導の方法について

「日本語学習指導の方法」について質問したところ、平成22年度、23年度、24年度インドネシア人候補者、平成22年度、23年度、24年度フィリピン人候補者について、「施設職員による指導」という回答が多かった。(図2-12)

(図2-12) 日本語学習指導の方法【複数回答】

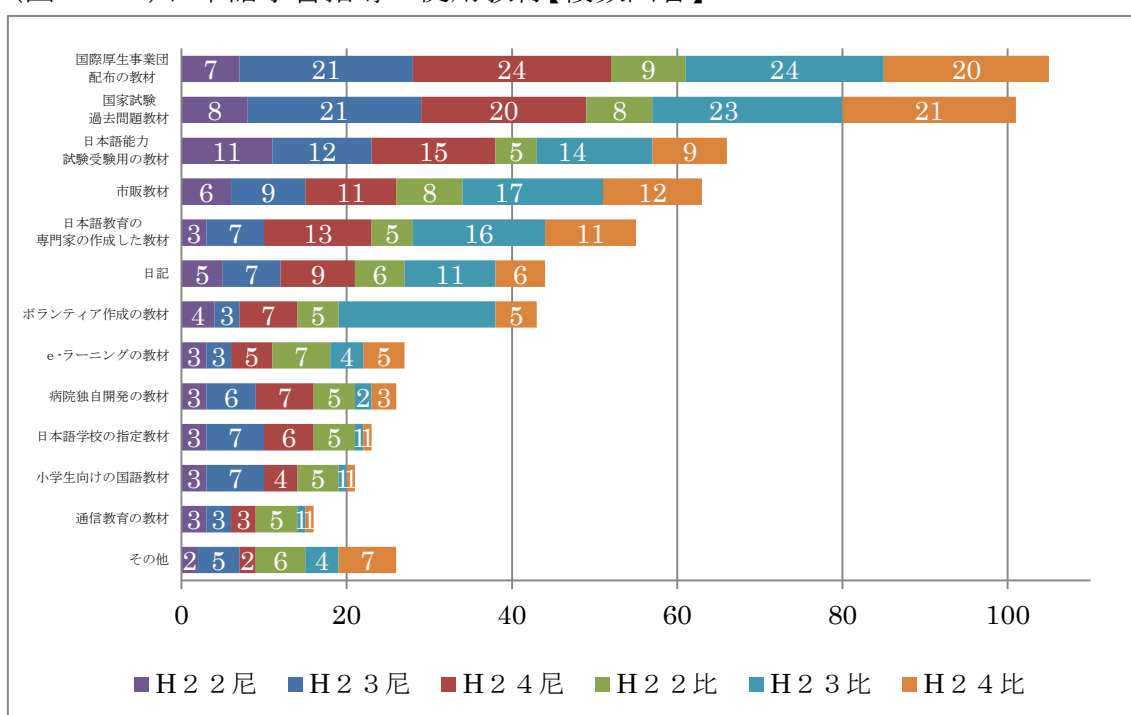


	H22 2尼	H23 2尼	H24 2尼	H22 2比	H23 2比	H24 2比	合計
病院職員による指導	8	25	20	8	22	26	109
日本語教育の専門家による指導	5	7	15	7	19	17	70
国際厚生事業団によるオンデマンド講義	6	13	14	7	16	13	69
国際厚生事業団による個別学習指導	6	7	10	7	16	11	57
ボランティアによる指導	6	9	8	6	21	6	56
国際厚生事業団による学習相談	3	5	8	5	15	7	43
e-ラーニング	3	5	6	7	4	10	35
日本語学校へ通う	3	5	5	5	5	3	26
通信教育	3	7	3	5	3	4	25
その他	1	3	0	4	3	0	11

②日本語学習指導の使用教材について

「日本語学習指導の使用教材」について質問したところ、平成23年度、24年度インドネシア人候補者、平成22年度、23年度、24年度フィリピン人候補者については、「国際厚生事業団配布の教材」という回答が多かった(H23尼21件、H24尼24件、H22比9件、H23比24件)。一方、平成22年度インドネシア人候補者、平成24年度フィリピン人候補者については、「国家試験過去問題教材」という回答が多かった。(図2-13)

(図2-13) 日本語学習指導の使用教材【複数回答】



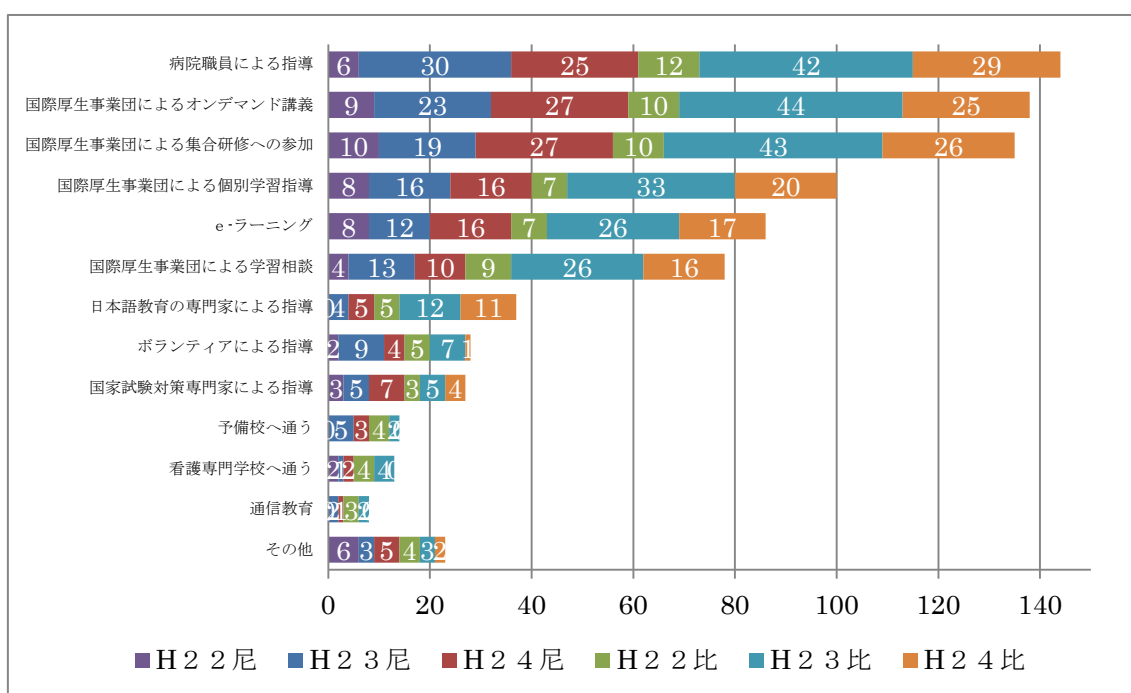
	H2 2 尼	H2 3 尼	H2 4 尼	H2 2 比	H2 3 比	H2 4 比	合計
国際厚生事業団配布の教材	7	21	24	9	24	20	105
国家試験過去問題教材	8	21	20	8	23	21	101
日本語能力試験受験用の教材	11	12	15	5	14	9	66
市販教材	6	9	11	8	17	12	63
日本語教育の専門家の作成した教材	3	7	13	5	16	11	55
日記	5	7	9	6	11	6	44
ボランティア作成の教材	4	3	7	5	19	5	43
e-ラーニングの教材	3	3	5	7	4	5	27
病院独自開発の教材	3	6	7	5	2	3	26
日本語学校の指定教材	3	7	6	5	1	1	23
小学生向けの国語教材	3	7	4	5	1	1	21
通信教育の教材	3	3	3	5	1	1	16
その他	2	5	2	6	4	7	26

#### (4) 国家試験対策について

##### ① 国家試験対策の学習方法について

「国家試験対策の学習方法」について質問したところ、平成23年度インドネシア人候補者、平成22年度、24年度フィリピン候補者については、「病院職員による指導」という回答が多かった(H23尼30件、H22比12件、H24比29件)。平成22年度、24年度インドネシア人候補者、平成23年度フィリピン人候補者については、「国際厚生事業団によるオンデマンド講義」という回答が多かった(H22尼9件、H24尼27件、H23比44件)。(図2-14)

(図2-14) 国家試験対策の学習方法【複数回答】

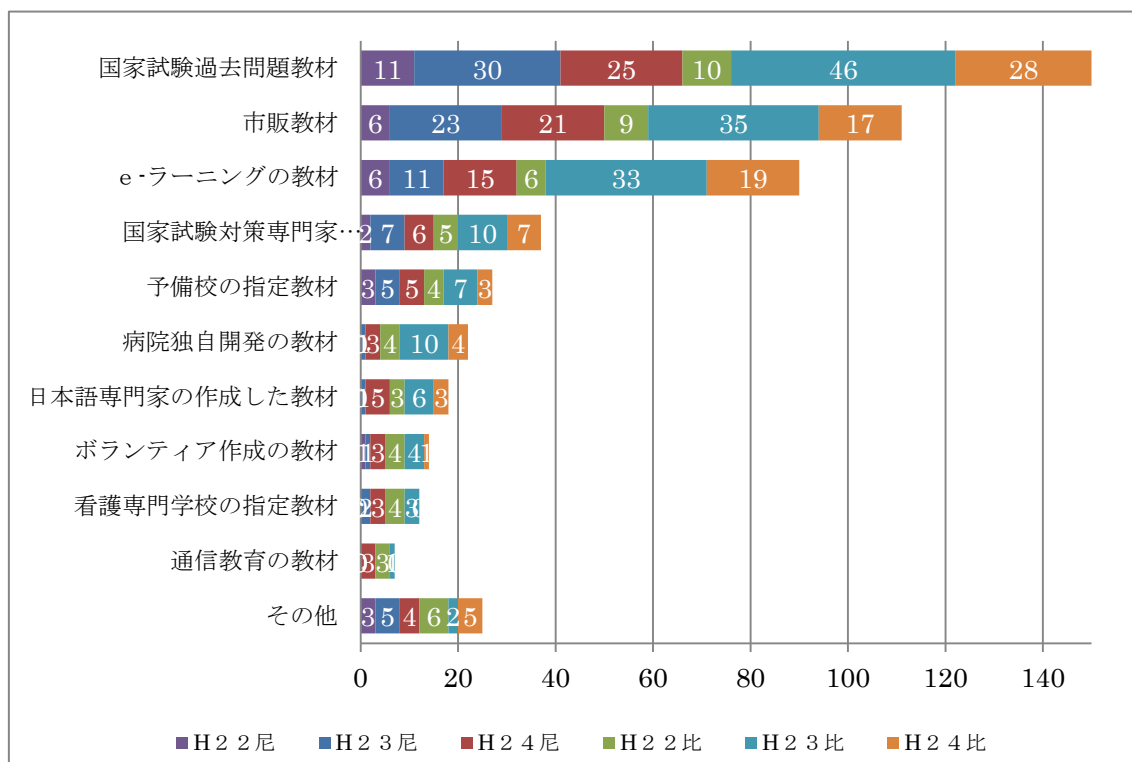


	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
病院職員による指導	6	30	25	12	42	29	144
国際厚生事業団によるオンデマンド講義	9	23	27	10	44	25	138
国際厚生事業団による集合研修への参加	10	19	27	10	43	26	135
国際厚生事業団による個別学習指導	8	16	16	7	33	20	100
e-ラーニング	8	12	16	7	26	17	86
国際厚生事業団による学習相談	4	13	10	9	26	16	78
日本語教育の専門家による指導	0	4	5	5	12	11	37
ボランティアによる指導	2	9	4	5	7	1	28
国家試験対策専門家による指導	3	5	7	3	5	4	27
予備校へ通う	0	5	3	4	2	0	14
看護専門学校へ通う	2	1	2	4	4	0	13
通信教育	0	2	1	3	2	0	8
その他	6	3	5	4	3	2	23

②国家試験対策の使用教材について

「国家試験対策の使用教材」について質問したところ、いずれの年度の候補者においても、「国家試験過去問題教材」という回答が多かった（H22尼11件、H23尼30件、H24尼25件、H22比10件、H23比46件、H24比28件）。（図2-15）

（図2-15）国家試験対策の教材【複数回答】



	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
国家試験過去問題教材	11	30	25	10	46	28	150
市販教材	6	23	21	9	35	17	111
e-ラーニングの教材	6	11	15	6	33	19	90
国家試験対策専門家独自開発の教材	2	7	6	5	10	7	37
予備校の指定教材	3	5	5	4	7	3	27
病院独自開発の教材	0	1	3	4	10	4	22
日本語専門家の作成した教材	0	1	5	3	6	3	18
ボランティア作成の教材	1	1	3	4	4	1	14
看護専門学校の指定教材	0	2	3	4	3	0	12
通信教育の教材	0	0	3	3	1	0	7
その他	3	5	4	6	2	5	25

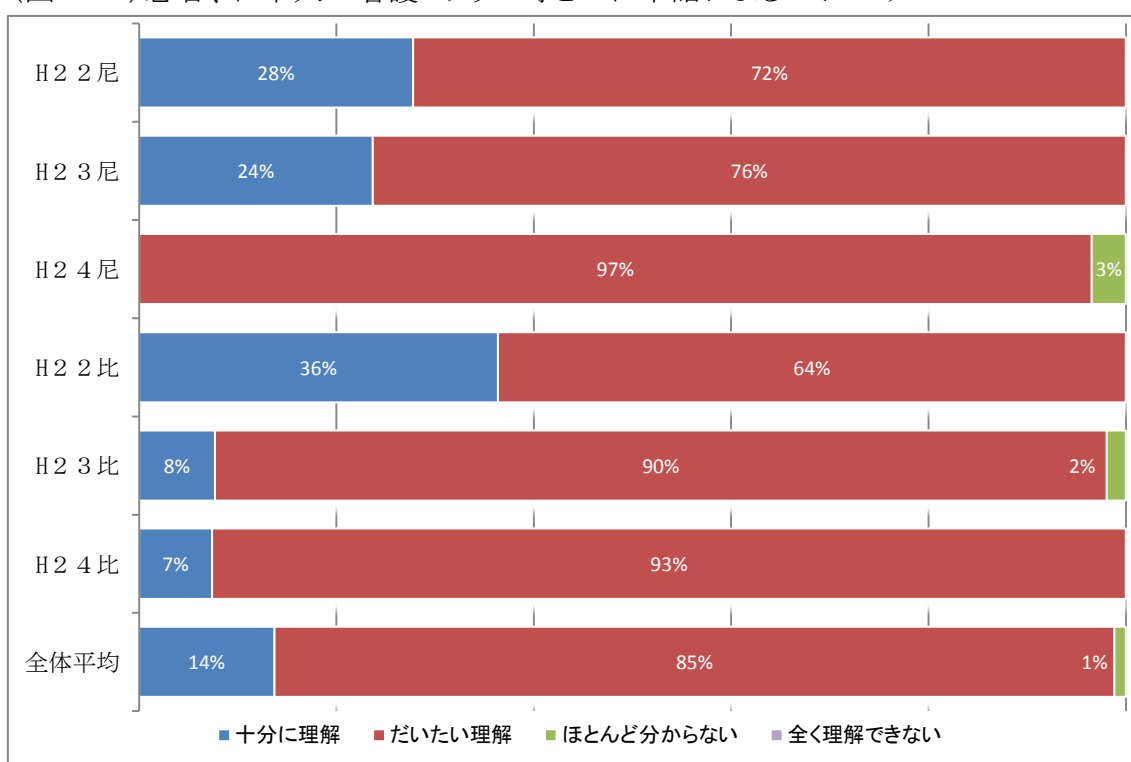
### 3. 候補者への質問

#### (1) 就労・研修について

##### ①利用者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーションについて

「患者、日本人の看護スタッフ、施設スタッフとの日本語によるコミュニケーションが行えているか」について質問したところ、いずれの年度の候補者においても、「だいたい理解できている」という回答が多かった(H22尼13件、H23尼29件、H24尼28件、H22比7件、H23比47件、H24比25件)。(図3-1)

(図3-1)患者、日本人の看護スタッフ等との日本語によるコミュニケーション

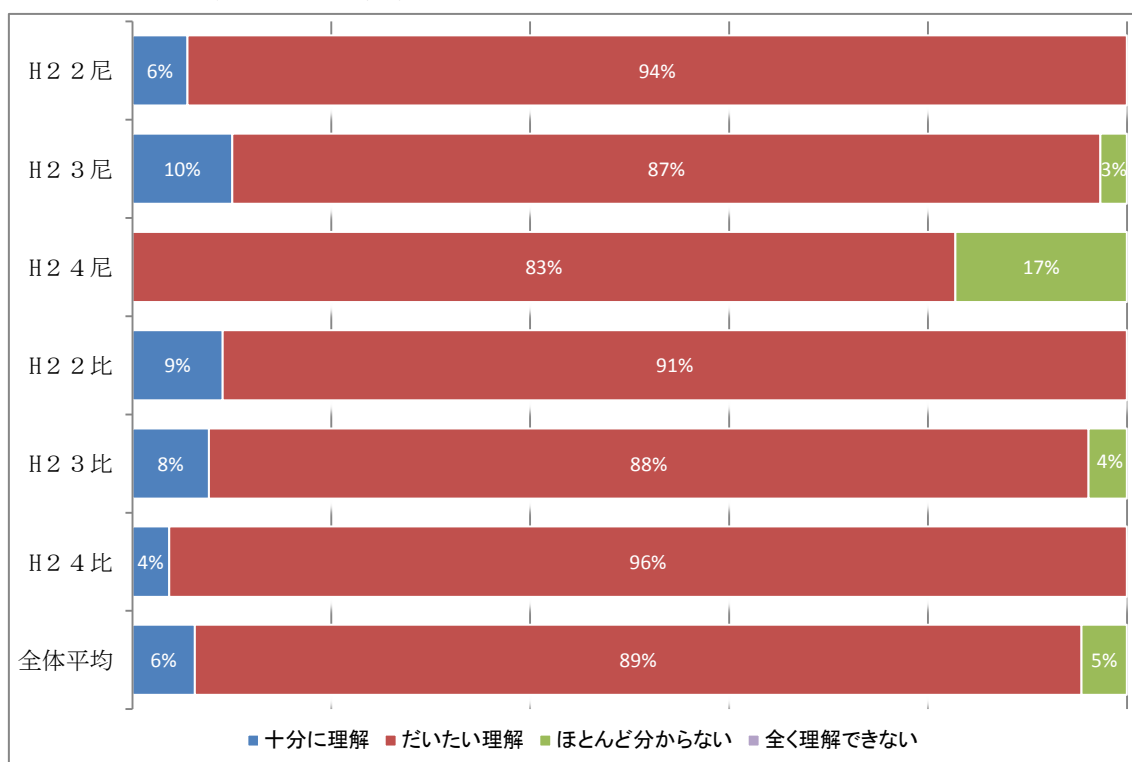


	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
十分に理解	5	9	0	4	4	2	24
だいたい理解	13	29	28	7	47	25	149
ほとんど分からない	0	0	1	0	1	0	2
全く理解できない	0	0	0	0	0	0	0

②日本語の文字によるコミュニケーションについて

「日本語の文字によるコミュニケーションが十分行えているか」について質問したところ、いずれの年度の候補者においても、「だいたい理解できている」という回答が多かった(H22尼17件、H23尼33件、H24尼24件、H22比10件、H23比46件、H24比26件)。(図3-2)

(図3-2)患者、日本人の看護スタッフ等との日本語の文字によるコミュニケーション

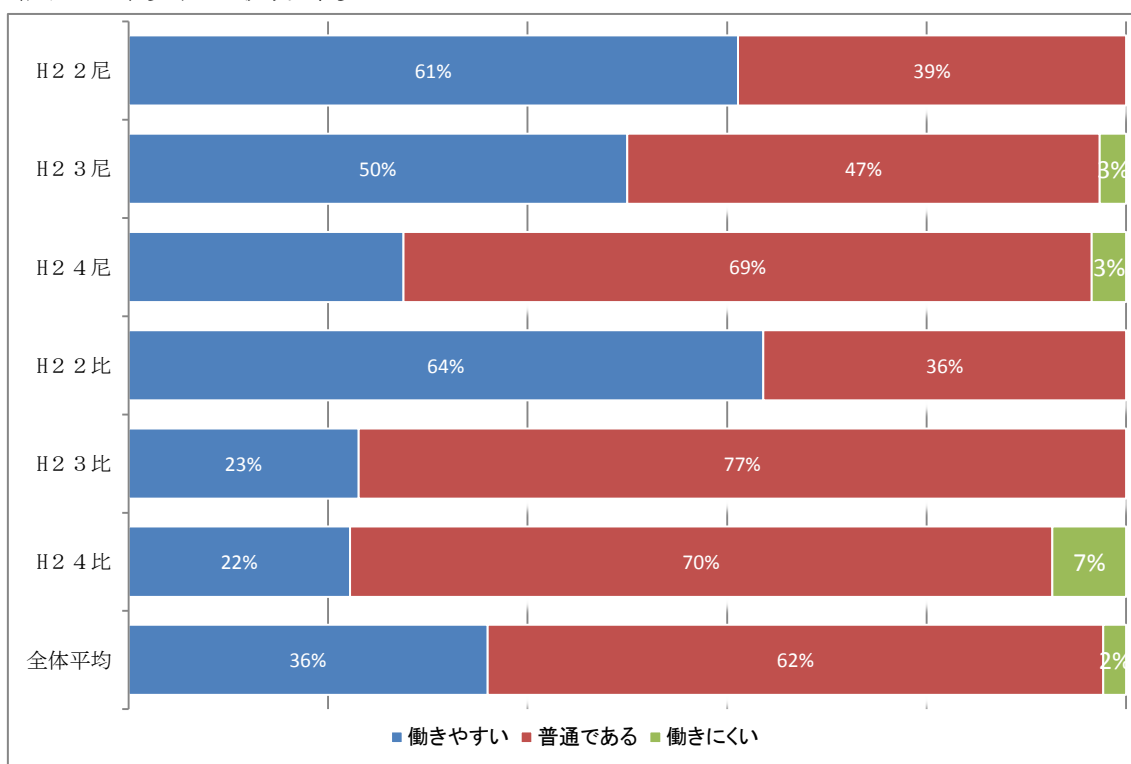


	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
十分に理解	1	4	0	1	4	1	11
だいたい理解	17	33	24	10	46	26	156
ほとんど分からない	0	1	5	0	2	0	8
全く理解できない	0	0	0	0	0	0	0

### ③現在の就労環境について

「現在、就労している施設が働きやすい環境であるか」について質問したところ、平成22年度、23年度インドネシア人候補者、平成22年度フィリピン人候補者については、「働きやすい」という回答が多かった（H22尼11件、H23尼19件、H22比7件）。平成24年度インドネシア人候補者、平成23年度、24年度フィリピン人候補者については、「普通」という回答が多かった（H24尼20件、H23比40件、H24比19件）。（図3-3）

（図3-3）現在の就労環境



	H2 2 尼	H2 3 尼	H2 4 尼	H2 2 比	H2 3 比	H2 4 比	合計
働きやすい	11	19	8	7	12	6	63
普通である	7	18	20	4	40	19	108
働きにくい	0	1	1	0	0	2	4

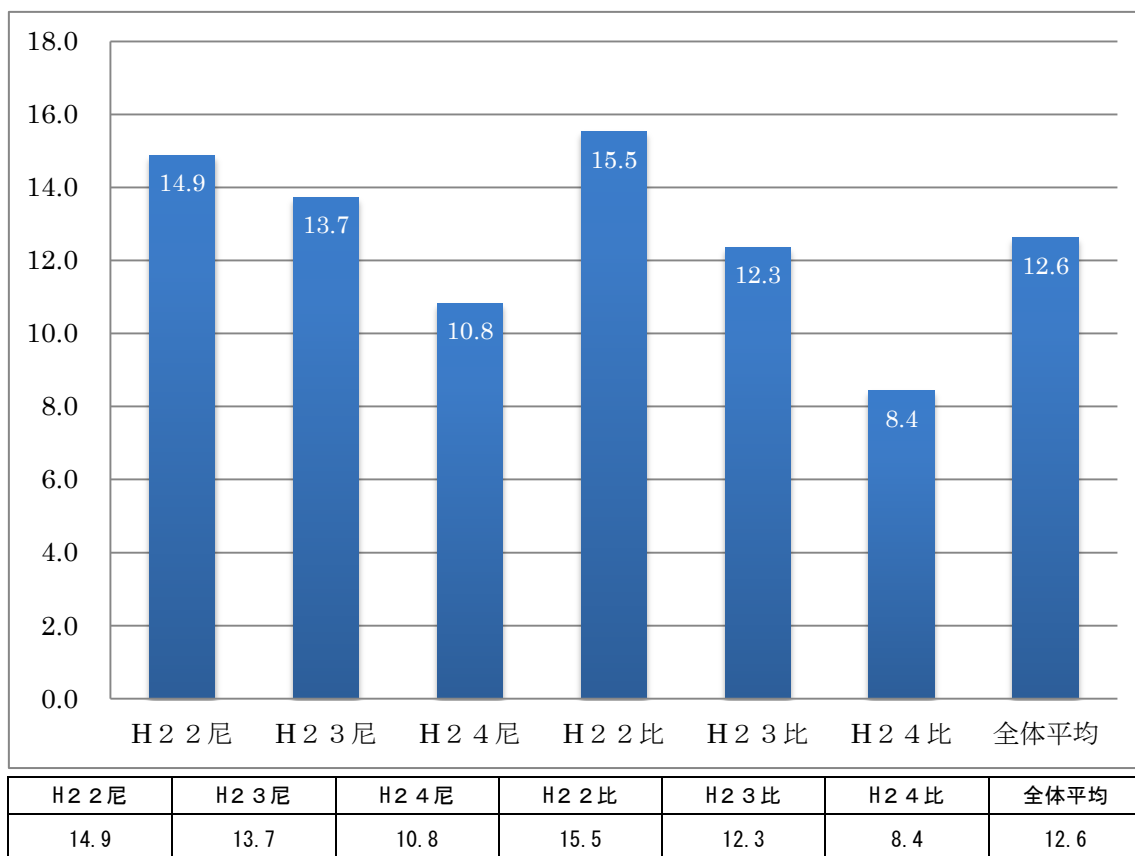


④日本語や国家試験の勉強時間について

1) 病院や施設内での勉強時間について

候補者に「病院や施設内での勉強時間」について質問したところ、「全体平均で週12.6時間」であった。(図3-4)

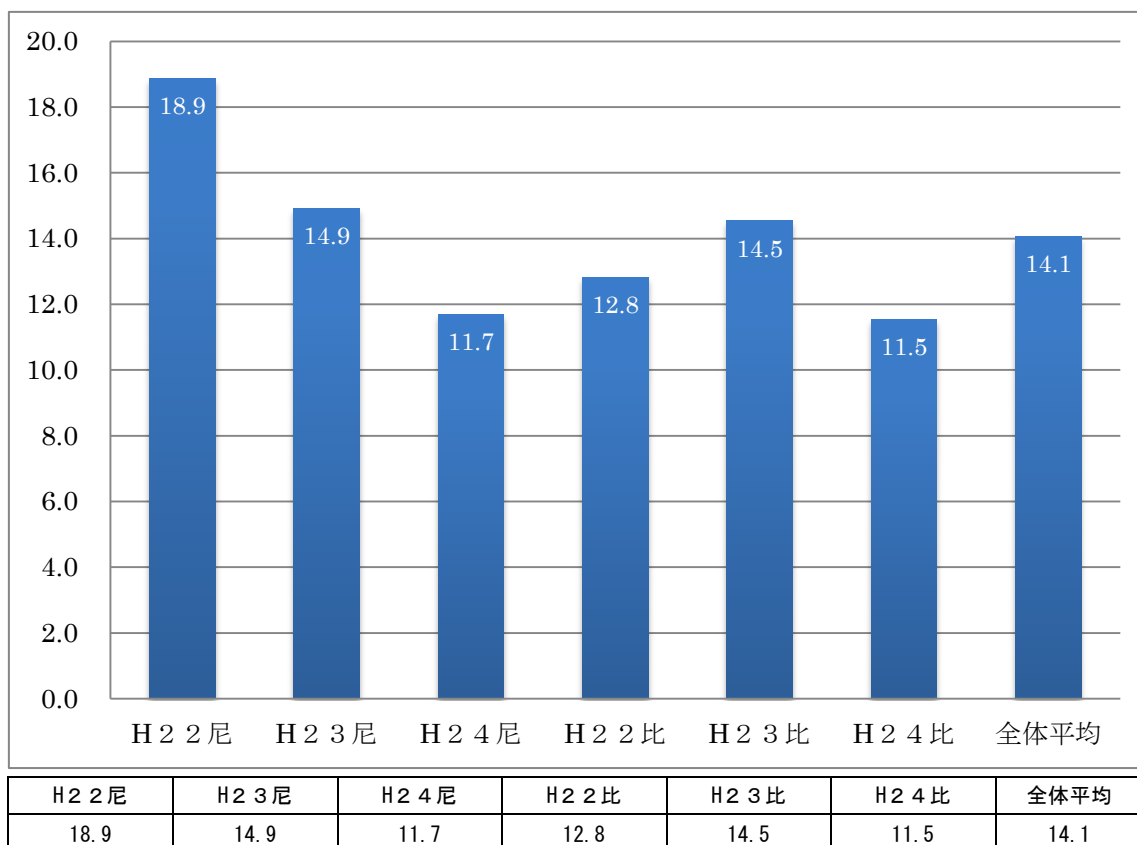
(図3-4)病院や施設内での勉強時間



2) 自宅や寮での勉強時間について

候補者に「自宅や寮での勉強時間」について質問したところ、「全体平均で週14.1時間」であった。(図3-5)

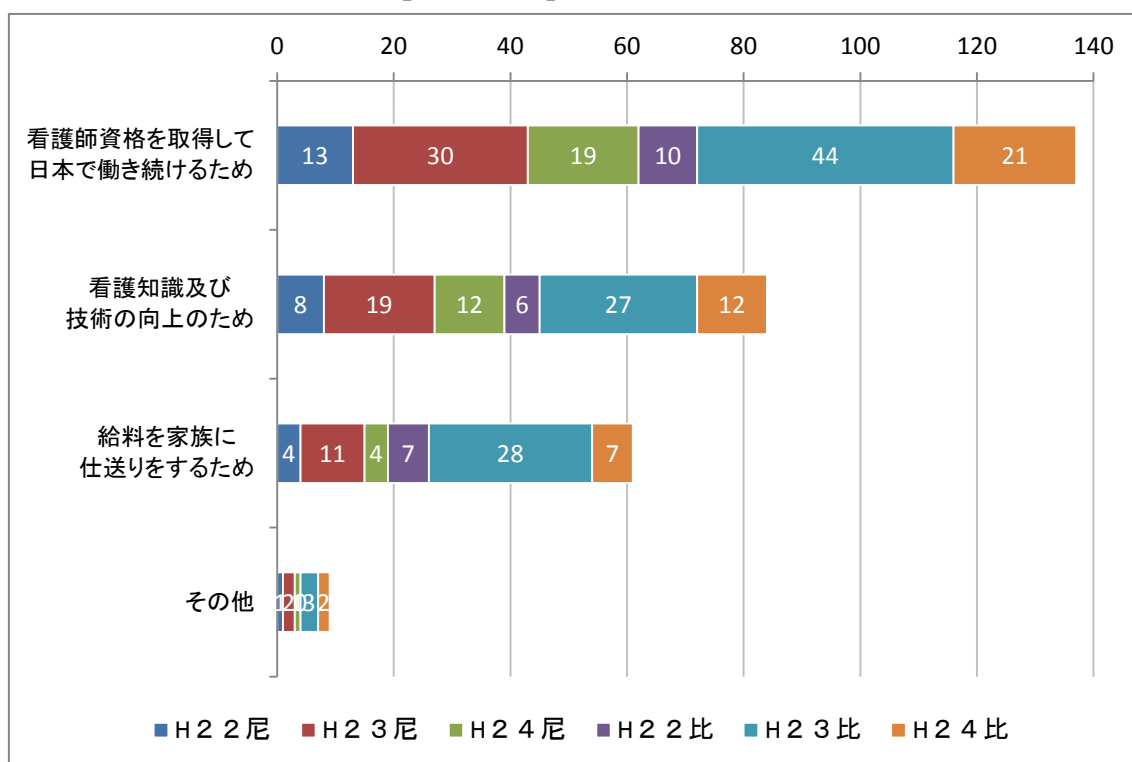
(図3-5) 自宅や寮での勉強時間



⑤候補者の来日目的について

「候補者の来日目的」について質問したところ、いずれの年度の候補者においても、「日本の看護師国家資格を取得して、日本で働き続けるため」という回答が多かった（H22尼13件、H23尼30件、H24尼19件、H22比10件、H23比44件、H24比21件）。（図3-6）

（図3-6）候補者の来日目的【複数回答】



	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
看護師資格を取得して日本で働き続けるため	13	30	19	10	44	21	137
看護知識及び技術の向上のため	8	19	12	6	27	12	84
給料を家族に仕送りをするため	4	11	4	7	28	7	61
その他	1	2	1	0	3	2	9

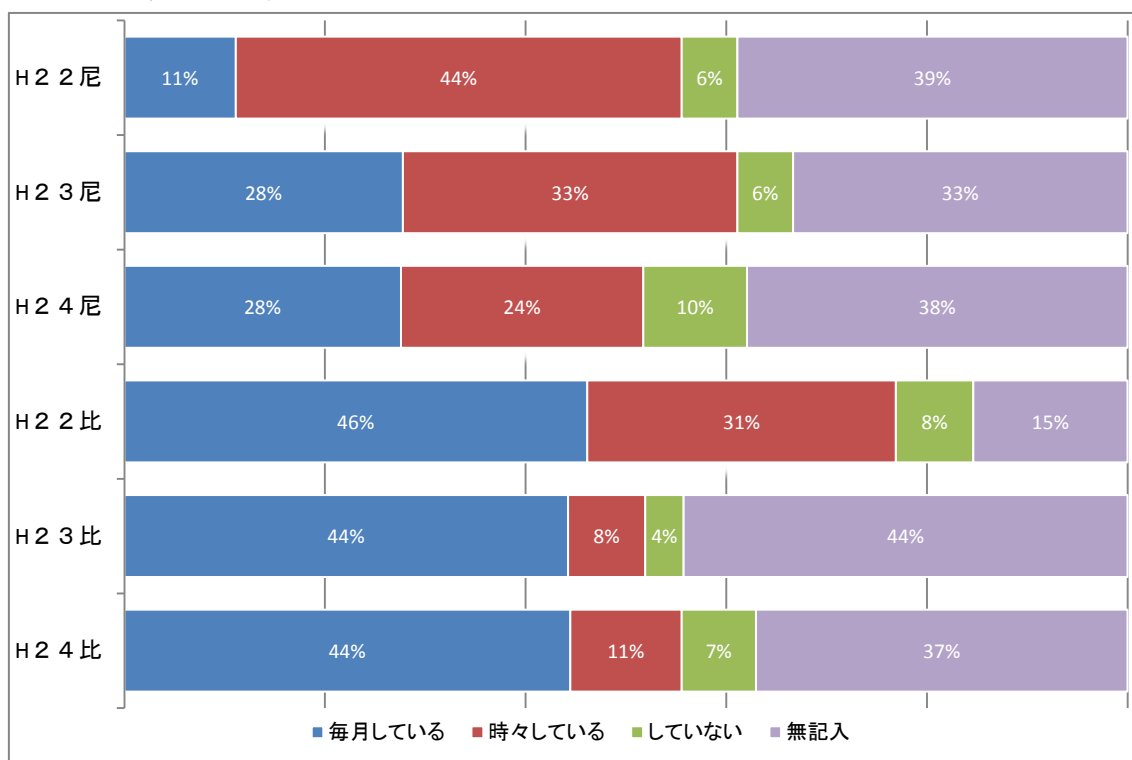
## (2) 候補者の生活について

### ① 母国への仕送りについて

「母国にいる家族等への仕送り」について質問したところ、平成22年度、23年度インドネシア人候補者以外は、「(毎月)仕送りしている」という回答が多かった(H24尼8件、H22比6件、H23比23件、H24比12件)。(図3-7)

また、仕送りしている金額の平均は下記の通りである。

(図3-7) 仕送りの状況



	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
毎月している	2	10	8	6	23	12	61
時々している	8	12	7	4	4	3	38
していない	1	2	3	1	2	2	11
無記入	7	12	11	2	23	10	65

### 仕送り金額平均

	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	平均
毎月仕送りしている場合の1回あたり平均金額	5.0	8.0	6.8	7.3	7.9	7.3	7.1
時々仕送りしている場合の1回あたり平均金額	16.6	12.9	15.3	6.5	12.5	5.7	11.6

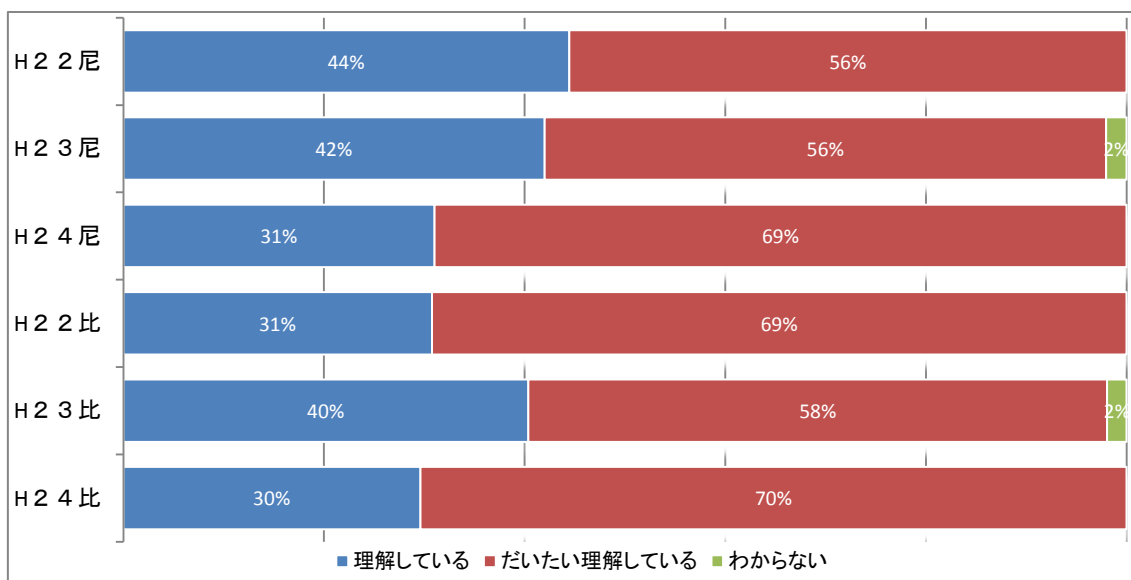
(単位：万円)

②賃金の明細内容の理解度と事前説明の有無について

候補者に「賃金の明細内容を理解しているか」について質問したところ、いずれの年度の候補者においても、「だいたい理解している」という回答が多かった(H22尼10件、H23尼20件、H24尼20件、H22比9件、H23比30件、H24比19件)。(図3-8)

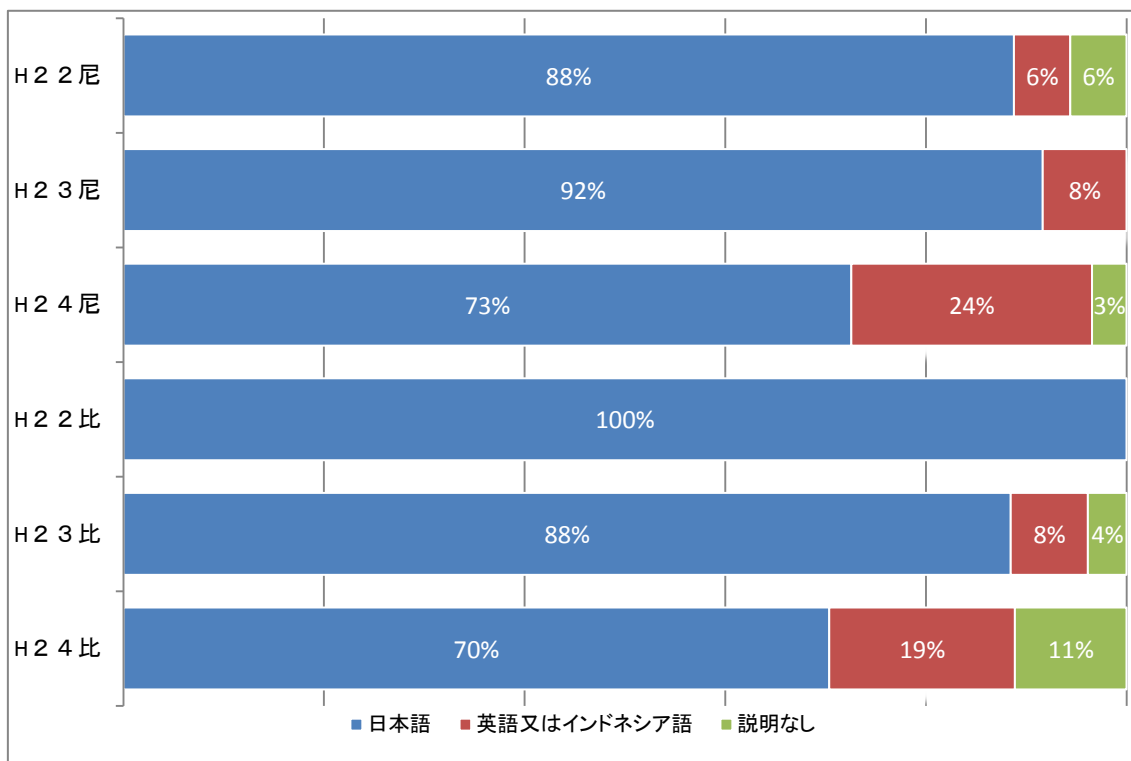
また、賃金の明細内容について、事前に説明があったかについて質問したところ、「日本語で説明があった」という回答が多かった(H22尼16件、H23尼33件、H24尼21件、H22比13件、H23比46件、H24比19件)。(図3-9)

(図3-8) 賃金の明細内容の理解



	H22 尼	H23 尼	H24 尼	H22 比	H23 比	H24 比	合計
理解している	8	15	9	4	21	8	65
だいたい理解している	10	20	20	9	30	19	108
わからない	0	1	0	0	1	0	2

(図3-9) 賃金の明細内容の事前説明の有無



	H2 2 尼	H2 3 尼	H2 4 尼	H2 2 比	H2 3 比	H2 4 比	合計
日本語で説明があった	16	33	21	13	46	19	148
英語又はインドネシア語で説明があった	1	3	7	0	4	5	20
説明なし	1	0	1	0	2	3	7

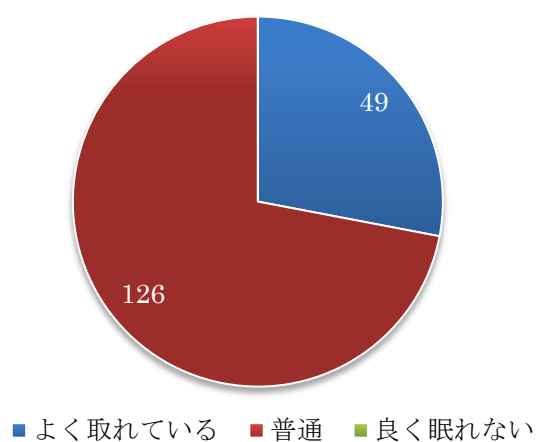
③健康状態(睡眠と体調)について

「睡眠状態」について質問したところ、「普通である」と回答した候補者が多かった。

(図3-11)

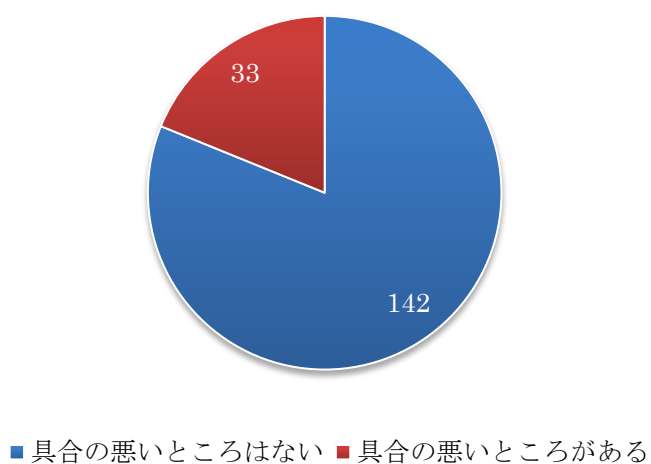
また、「健康状態」について質問したところ、「具合の悪いところはない」と回答した候補者が多かった。(図3-12))

(図3-11)睡眠状態



十分に取れている	49
普通	126
あまり良く眠れない	0
合計	175

(図3-12)健康状態



具合の悪いところはない	142
具合の悪いところがある	33
合計	175

### (3) 身分証明書等の管理について

候補者に「パスポートの保管状況」、「外国人登録証明書、在留カードの携帯状況」、「健康保険証の携帯状況」について質問したところ、パスポートはいずれの年度の候補者においては、全員自分で保管しているという回答であった。

また、「外国人登録証明書、在留カード」を携帯していないと回答した候補者が数名散見された。その都度巡回訪問で、外出するときは携帯するよう指導した。

健康保険証についても、携帯していない候補者については、外出するときは携帯するよう指導した。

#### (1) パスポートの保管状況

	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
自分で保管している	18	36	29	13	52	27	175
施設が保管している	0	0	0	0	0	0	0

#### (2) 外国人登録証明書・在留カードの保管状況

	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
携帯している	18	35	28	13	50	26	170
携帯していない	0	1	1	0	2	1	5

#### (3) 健康保険証の保管状況

	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
携帯している	16	35	29	13	44	24	161
携帯していない	2	1	0	0	8	3	14

#### (4) 在留資格の更新の状況

	H22尼	H23尼	H24尼	H22比	H23比	H24比	合計
更新している	16	35	29	13	44	24	161
いいえ	2	1	0	0	8	3	14
していない	0	0	0	0	0	0	0

以上